

第3部 職業体感型教育モデル開催マニュアル

3-3 高等学校内キャリア教育プログラム

(高校生を対象とした職業体験講座等の開催)

I 事業の概要	241
II アンケート調査の結果	245
III 令和2年度高等学校内キャリア教育プログラムの流れ	248
IV 開催マニュアル	249
1 実施要領の作成	249
(1) 実施要領作成の目的	
(2) 実施要領の内容	
2 キャリア教育プログラムへの登録依頼	250
3 名義後援の申請	251
4 小冊子「キャリア教育プログラムのご案内」の作成	251
5 北専各連サイト内の申込ページの更新	252
6 開催通知	253
7 プログラムの申込みと調整	253
(1) プログラムの申込み	
(2) 参加専門学校への問合せ	
(3) 参加専門学校からの回答	
(4) 講師派遣の依頼	
(5) 高等学校への連絡	
8 プログラムの実施	255
9 アンケート調査	256

資料

・令和2年度高等学校内キャリア教育プログラム実施要領	257
・高等学校内キャリア教育プログラム登録用紙（様式1）	259
・高等学校内キャリア教育プログラム登録用紙（様式2）	260
・体験型授業登録用紙（様式3）	261
・キャリア教育プログラムのご案内（2020年度版）	262
・体験型授業リスト（2020年度版）（抜粋）	266
・北専各連サイトからの申込み方法（その1）	270
・北専各連サイトからの申込み方法（その2）「専門学校講話」	271
・北専各連サイトからの申込み方法（その3）「職業・職種講話」	274
・北専各連サイトからの申込み方法（その4）「体験型授業」	278
・北専各連サイトからの申込み方法（その5）「校内進学相談会」	279
・キャリア教育プログラム（職業・職種講話）派遣申込書	283
・キャリア教育プログラム（体験型授業）の実施について	284
・受講した高校生に対するアンケート調査結果（令和元年度）	285
・受講した高校生に対するアンケート調査結果（令和2年度）	289
・高等学校内キャリア教育プログラムの利用等に関する調査結果	293
・高等学校内キャリア教育プログラムの利用等に関する調査 調査票	296
・高等学校内キャリア教育プログラムに関する調査（参加専門学校用） 調査票	298

I 事業の概要

1 事業の紹介

高等学校内キャリア教育プログラム（以下、「キャリア教育プログラム」）は、生徒の意識や職業に対する理解度に合わせた「職業観や勤労観の早期醸成」を目的として、高等学校が複数のプログラムを組み合わせ利用することが可能な、北専各連が主催する事業です。

事業には「専門学校講話」「職業・職種講話」「体験型授業」「校内進学相談会」の4つのプログラムがあり、これらを自由に組み合わせて開催することができます。



キャリア教育プログラムの構成と概要

区 分	専門学校講話	職業・職種講話	体験型授業	校内進学相談会
概 要	専門学校の授業内容などの特徴や職業と資格取得の関係、就職の状況等について、詳細な情報を提供します。（1講座 50分程度） <説明内容> ・専門学校の特徴 ・大学等との相違 ・職業と資格取得との関係 ・就職の状況 ・企業が求める人材 ・入学制度、学費、奨学金制度 など	特定の職業・職種の仕事の内容や魅力、必要な資格などを具体的に説明します。（1講座 50分程度、1高校 10講座まで） <説明内容> 職業分野の個別の職業・職種について、具体的な仕事内容やその魅力、必要な資格、就職状況などを詳しく説明します。	特定の職業に従事するために必要な知識や技能等に関し、専門学校が行っている授業を提供します。（1講座 50分程度） <説明内容> 専門学校で教えている実習型授業、講義型授業（「職業・職種講話」と内容が同じものを除く）を提供します。	体育館などで、希望する生徒に対して専門学校の概要や特色等を説明します。（専門学校ごとのブース形式） <説明内容> 各専門学校の教育内容、特色、入学試験制度、学費等を説明します。

※「令和2年度高等学校内キャリア教育プログラム実施要領」から抜粋

また、会場として高等学校をお借りすることから、高等学校が取組全体に対して目配りが効き、新型コロナウイルス感染症への対応に対しても配慮しやすい取組といえます。

2 事業の経過

平成18年頃から高等学校内での進学相談会、専門学校進路講話の依頼が増えてきたことから、北海道高等学校進路指導協議会と相談し、高校にとっても依頼しやすいようにシステム化することとし、平成19年度から「校内ガイダンスへの派遣事業」として、専門学校

のリスト、出前授業リストを作成し、A.「専門学校ガイダンス」、B.「職業ガイダンス」、C.「出前授業」3つのプログラムを立ち上げました。このうち、「出前授業」は「高・専連携職業教育出前授業」として平成19年度から3年間、文部科学省の委託事業として採択され、実施しました。



初年度の平成19年度は専門学校ガイダンス、高校1校、生徒100名、職業ガイダンス、高校6校、63講座、生徒513名、出前授業、高校27校、197講座、生徒3,759名が受講されました。高等学校からは就職、大学進学者も含め、学年全体のモチベーションが上がったなどの

評価を得ました。その後も継続して実施し、ピーク時で高校68校、362講座、生徒9,049名、13年間の平均で高校47校、294講座、生徒5,452名となりました。

平成28年からは北海道、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道高等学校長協会、北海道高等学校進路指導協議会の後援を受け、「高等学校内キャリア教育プログラム事業」とし、「専門学校講話」「職業・職種講話」「体験型授業」「校内進学相談会」の4つのプログラムを提供し、現在に至っています。

キャリア教育プログラムの開催状況

(高校数・講座数・生徒数)

区分・年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
専門学校講話	4校4講座 105名	6校7講座 105名	7校7講座 309名	5校5講座 332名	5校6講座 244名
職業・職種講話	14校162講座 2,448名	14校156講座 2,235名	16校183講座 2,892名	18校184講座 2,747名	8校61講座 777名
体験型授業	44校181講座 2,620名	26校170講座 2,561名	24校150講座 2,389名	28校104講座 1,331名	21校63講座 991名
校内進学相談会			2校231名		

(令和2年度は1月15日現在)

3 事業の特色

(1) 生徒のニーズに合わせたプログラムの構成と開催

キャリア教育プログラムは4つのプログラムを単独であるいは組み合わせて利用することができます。

また、内容を対象の生徒の学年や理解度に合わせることもできますので、より効果的な開催が可能です。

(2) 多彩な体験型授業の提供

プログラムのうち「体験型授業」では、生徒が興味や関心のある職業について、必要とされる知識、技能や資格のほか、専門学校でどのような授業を行っているかなどについて体験することができるプログラムです。



この体験型授業は令和元年度は 326 講座、令和 2 年度は 330 講座を用意しており、様々な職業に関して多彩な内容を提供することで、多くの生徒の希望に応えることができるものとなっています。

(3) 個々の専門学校の枠組みを超えた取組

キャリア教育プログラムでは、職業・職種に関する情報や専門学校が行う教育内容に関する情報を生徒に提供しますが、内容は個々の専門学校固有の枠組みを超えたものとし、できるだけ汎用性の高い情報の提供を心がけています。

高等学校では、生徒の進路指導の一助となることを目的としてこの事業を活用していることを念頭においた内容となっています。

(4) 新型コロナウイルス感染症への対応

令和 2 年度、高等学校では新型コロナウイルス感染症への対応により、長期の休業を余儀なくされるとともに、これまでにない授業運営が必要な事態となっています。

このような状況にあって、生徒への進路指導やキャリア教育への取組に当たってはこれまで以上に生徒の健康管理の徹底が必要となっています。

キャリア教育プログラムは、高等学校を会場とすることにより、

- ①生徒に対する目配りが可能であること
 - ②移動時間が必要なく、時間を有効に活用できること
 - ③第三者や不特定多数の人との接触を避けることができること
 - ④会場の大きさや人数、開催方法などを高等学校でコントロールできること
- など、より感染のリスクに配慮した開催が可能な事業となっています。

4 経費負担

専門学校の参加に要する経費は、基本的に各専門学校の負担としています。

北海道教育委員会が主催する「キャリアサポートセミナー」

「キャリアサポートセミナー」は北海道教育委員会が主催する事業で、社会的・職業的自立に向けて、必要となる「基礎的、汎用的能力」の育成を目的として、平成 30 年度からスタートした事業です。

北海道内の高等学校を会場に、内容はビジネスマナーや労働法に関わる講義等のほか北専各連が主催している「キャリア教育プログラム」と同様の職業体験講座が開催され、参加する生徒は希望する複数の職業体験講座を受講することができるものです。



北専各連では、この職業体験講座に専門学校から講師を派遣するなどして開催に協力しています。

受講した生徒からは「自分の持っていた知識とは異なることを自覚できる良い機会となった」「仕事の大変さを改めて理解した」など高い評価を得ているほか、講師を派遣した専門学校からも「参加した生徒が熱心に受講するなど職業理解を深めるための貴重な機会」との評価を得ています。

これまでの開催実績は以下のとおりです。

年度	開催会場	職業体験講座開催数	延べ受講者数
平成 30 年度	留萌高等学校	6 講座	86 名
	苫小牧総合経済高等学校	3 講座	16 名
	北見工業高等学校	7 講座	78 名
令和元年度	静内農業高等学校	8 講座	214 名
	倶知安農業高等学校	8 講座	91 名
	標茶高等学校	8 講座	107 名
	別海高等学校	9 講座	199 名
令和 2 年度	奈井江商業高等学校	6 講座	92 名
	名寄産業高等学校	8 講座	248 名
	幕別清陵高等学校	7 講座	357 名

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催会場が 4 会場から 3 会場になりました

II アンケート調査の結果

1 参加高校生へのアンケート結果

令和元年度に「体験型授業」と「職業・職種講話」を受講した高校生のうち 1,989 人から回答をいただきました。アンケートの集計結果は 285 ページをご覧ください。

「体験型授業」では延べ 1,021 人が受講し、内訳は「調理製菓」が 167 人（16%）、「保育・介護福祉」が 157 人（15%）、「パソコン・ＣＧ・ゲーム」122 人（12%）の順となりました。「職業・職種講話」の受講者数は合計で延べ 2,634 人で、内訳は「医療」が 386 人（15%）と最も多く、次いで「保育・介護福祉」366 人（14%）、「公務員ビジネス」297 人（11%）の順となりました。

「将来なりたい職業」の有無については、77%が「はい（ある）」と回答しています。具体的な職業・職種としては、「公務員」が最も多く、「幼稚園教諭・保育士」、「看護師」「コンピュータ・ゲーム」「観光・旅行・ブライダル」などに比較的希望が多く集まりました。



「いいえ（ない）」と回答した人からは、「もっと先になってから考えたい」（33%）、「仕事がわからない」（28%）、「魅力的な仕事がない」（25%）などの理由が挙げられました。

「希望している職業や職種はいつ頃決めたか」との質問には、中学生（44%）が最も多く、次いで高校 1 年生（29%）、小学生（12%）、高校 2 年生（11%）の順になりました。

また、「なりたい職業を決めるポイント」については、「やりがい」がもっと多く、「仕事楽しさ」「夢」「安定性」「将来性」が続いています。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響のなか、12 月までに 879 名の高校生に「体験型授業」と「職業・職種講話」を受講していただき、アンケートに回答をいただきました。

「体験型授業」では延べ 909 人が受講し、内訳は「調理製菓」が 273 人（30%）、「保育・介護福祉」が 122 人（13%）、「IT・Web・ＣＧ・ゲーム」101 人（11%）の順となりました。「職業・職種講話」の受講者数は合計で延べ 531 人で、内訳は「保育・介護福祉」が 94 人（18%）、次いで「調理製菓」83 人（16%）、「理容美容」62 人（12%）の順となりました。

2 高等学校に対するアンケート結果

令和2年度に新たに、北海道内の高等学校に対してアンケート調査を実施しました。アンケートの調査票と集計結果は293ページをご覧ください。

調査では、キャリア教育プログラムの利用実績がある高等学校にはその評価と改善事項等を伺い、未利用の高等学校には同様の取組の有無を伺いました。

北海道内の69校から回答をいただき、このうち23.5%で「利用している・利用したことがある・利用予定」とし、73.5%は「利用したことがない・事業のことを知らなかった」との回答をいただきました。

「キャリア教育プログラム」を利用していない高等学校からは、理由として、「大学や専門学校に直接依頼して実施している」「同じような内容で他業者（団体）が行う事業を利用している」「キャリア教育に関しては別な取組を行っており、利用予定がない」などの回答がありました。



利用していただいた高等学校からは、手続きに関しては多くの高等学校から「特段の支障はなかった」との回答をいただくとともに、受講した講座の内容に関してはすべての高等学校から「特段の支障はなかった」との回答をいただきました。また、事業全体の使い勝手に関して

も、ほとんどの高等学校から「使いやすかった」「まあ使いやすかった」との回答をいただきました。

3 参加した専門学校へのアンケート結果

令和2年度新たに、事業に参加した専門学校に対してアンケート調査を実施しました。

この調査では、高等学校からの講座の申込みから開催までに関することや設定しているプログラムについて、また、新型コロナウイルス感染症に対する対応状況などについて意見を伺いました。調査票の様式は298ページのとおりです。

回答いただいた多くの専門学校からは特段の意見無しとの回答でしたが、記載していただいた主な意見としては、「申込みから開催まで」に関しては、事前の希望に添った教室を提供いただいたという意見のほか、実習に必要な準備時間の確保が必要との意見や備えてある備品類の内容を知っておきたいとの意見がありました。

また、円滑な開催のため、参加生徒の人数に変更がある場合の事前連絡の必要性や担当教員との円滑な連絡体制の必要性についての意見があったほか、生徒が知りたい情報を事

前に教えてほしいという意見や受講する職種に興味を持った理由を事前に知りたいとの意見や高校教員と十分な意思疎通を図りながら対応したいとの意見もありました。

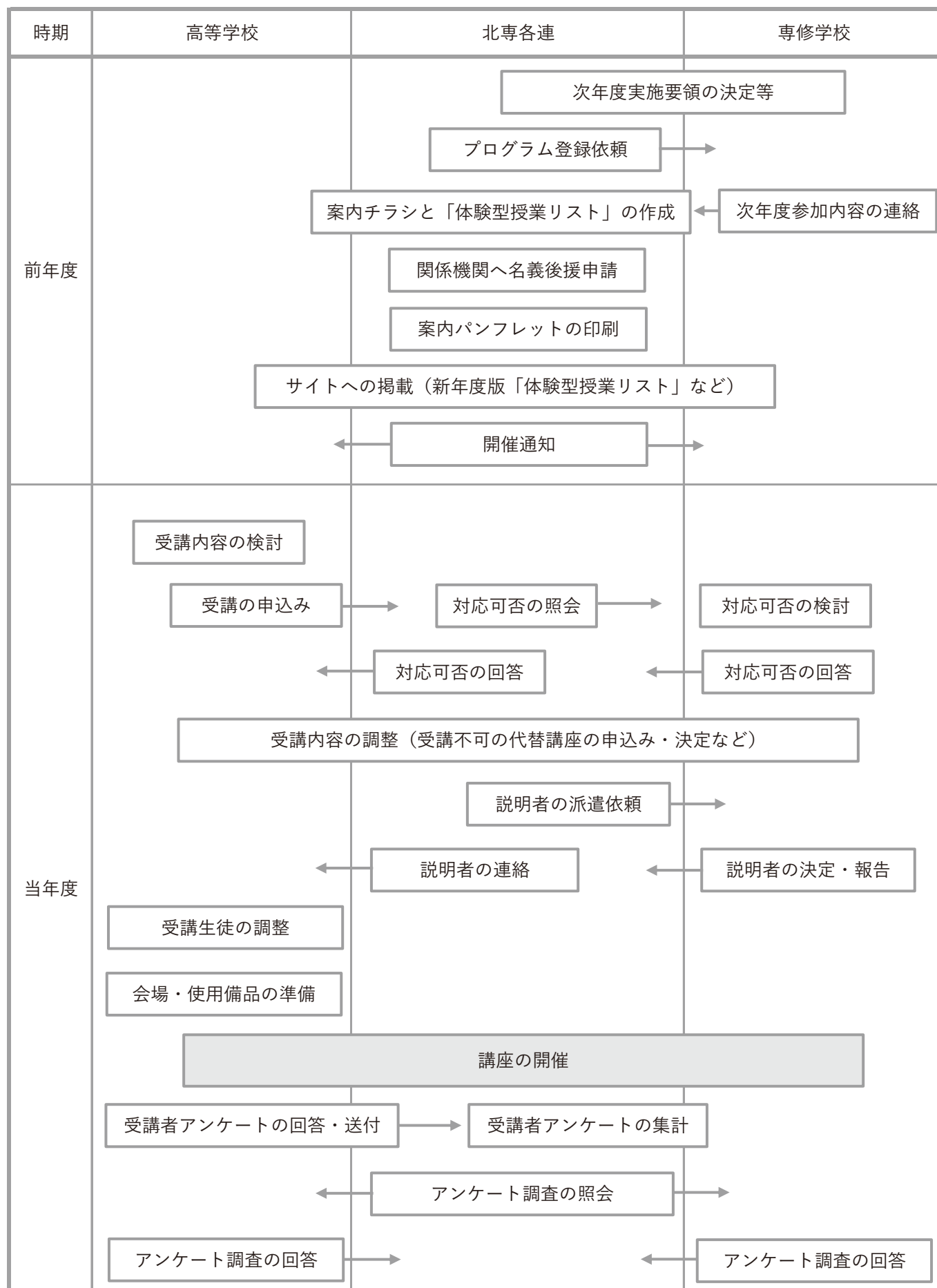
「設定しているプログラム」に関しては、体験型授業では50分程度では十分な体験が難しいとの意見や取組をもっと周知すべきとの意見があったほか、オンライン型講義の検討の必要性についての意見がありました。

「新型コロナウイルス感染症への対応」については、手指の消毒や3密を回避など基本の徹底のほか、夏には暑さ対策が必要との意見がありました。

専門学校からは総じて、限られた時間での対応は理解しつつ、しっかり事前の準備を行って生徒の希望に添った講座を開催したいとの意向が伺われました。



Ⅲ 令和2年度高等学校内キャリア教育プログラムの流れ



IV 開催マニュアル

この章では、キャリア教育プログラムを実施するための様々な事務の手順を説明していきます。

キャリア教育プログラムの事業内容の基本は、令和元年度と2年度で大きな変更はありません。このため、令和2年度の事業内容に沿って説明していきます。

事業全体の流れについては、248 ページに掲載の「令和2年度キャリア教育プログラムの流れ」をご覧ください。

また、説明に合わせ、必要に応じて文中に様式例や記載例を示しますので参考にしてください。

1 実施要領の作成

(1) 実施要領作成の目的

この事業を実施するに当たっては毎年度、基本的な手順やルールを実施要領として定めて、関係者が共有できるようにするとともに、事業を円滑に進めることができるようにしています。

北専各連にはキャリア教育プログラムについて検討、協議するため、「キャリア教育プログラム実行委員会」を設置しており、ここで、翌年度の事業内容を検討、協議し実施要領案を作成しています。

(2) 実施要領の内容

令和2年度の実施要領は257 ページのとおりです。

また、記載事項を列挙すると次のとおりとなります。

【実施要領の主な記載事項】

1 事業の目的

本事業を実施するに当たっての基本的な考え方を記載しています。

2 主 管

3 後 援

実施要領を作成した時点では「予定」となっていますが、毎年度、関係機関、団体から後援をいただいています。

4 対 象

北海道内のすべての高等学校を対象とする旨を明記しています。なお、高等学校には中等教育学校（後期課程）も含まれます。

5 事業の内容

キャリア教育プログラムは4つのプログラムに分かれており、これらを組み合わせて実施することができます。ここでは実施するプログラムの区分とそれぞれの概要などを記載しています。

6 提供方法及び留意事項

(1) 開催申込み

申込みは4月から受け付けていますが、調整や諸準備等を考慮し、開催は5月からとなります。

(2) 経費負担

専門学校の参加経費は、原則として各専門学校に負担していただいています。

(3) 専門学校のPR

「Ⅰ 事業の概要」のなかで事業の特色としても触れましたが、「専門学校講話」「職業・職種講話」「体験型授業」では、各専門学校のPR色を出さない内容を徹底しています。

(4) 資料の配付等

「職業・職種講話」「体験型授業」では、説明資料の配付のみを可とし、「校内進学相談会」では、各専門学校のパンフレットの活用を可としています。

(5) アンケートの実施

事業の改善を目的として、参加生徒並びに教員に対してアンケート調査を実施することを記載しています。

(6) 設備用の準備

使用する設備類は原則として高校にご準備いただいています。

7 その他

この事業の周知のため、小冊子を作成して高等学校に配布するなどしています。

2 キャリア教育プログラムへの登録依頼

実施要領が決定したら、各専門学校に実施要領を送付してプログラムへの参加の登録を依頼します。登録様式は259ページから261ページのとおりです。

登録を希望する専門学校は、所定の様式に必要事項を記入して北専各連に提出します。

登録を希望する専門学校は、キャリア教育プログラムの4つのプログラムそれぞれに登録を希望するかどうか決めることができます。

このうち「専門学校講話」「校内進学相談会」は登録するかしないかを報告します。

「職業・職種講話」に登録する専門学校は、講話を行う「職種」に登録します。

「体験型授業」に登録する専門学校は、高校で行う授業の「科目」と「内容」に登録します。なお、「体験型授業」の種類や内容が前年度と変更無い場合は、その旨を記載すれば、同じ種類と内容で更新されます。授業の訂正や新規追加がある場合は、様式に内容を記載して提出します。

3 名義後援の申請

実施に当たっては、関係者に事業を理解していただくとともに円滑に実施できるよう、準備と平行して、北海道内の関係機関、団体から名義後援をいただいています。

令和2年度は次の機関、団体に後援をいただいています。

北海道、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道高等学校長協会、北海道高等学校進路指導協議会

4 小冊子「キャリア教育プログラムのご案内」の作成

専修学校から参加登録の申込みを取りまとめて、実施要領に定められた「小冊子」を作成します。令和2年度の小冊子「キャリア教育プログラムのご案内」は262ページのとおりです。

【「キャリア教育プログラムのご案内」の記載内容】

1 キャリア教育プログラムの概要

「専門学校講話」「職業・職種講話」「体験型授業」「校内進学相談会」の4つのプログラムそれぞれの内容を記載しています。また、開催による効果などを「メリット」として記載しています。

2 キャリア教育プログラムのお申し込みから開催まで

「申込みまでの流れ」と「開催当日～終了までの流れ」をそれぞれ5つのステップで手順を説明しています。

キャリア教育プログラムは北専各連のホームページから簡単な手順で申込みができるので、その方法についても説明しています。

3 開催講座一覧

(1) 職業・職種講話

分野ごとに講話の対応が可能な職種を記載しています。令和2年度は13分野に57の職種を登録しています。

対応できる専門学校については、申込みをいただいた後、北専各連で対応可能な専門学校を選定します。

(2) 専門学校講話

登録申込みのあった専門学校を掲載しており、高等学校で希望の専門学校を選択することができます。令和2年度は21校が登録しています。

(3) 校内進学相談会

登録している専門学校は、北専各連サイトからダウンロードできる申込み様式に掲載されています。

(4) 体験型授業

登録している専門学校並びに授業の内容は、北専各連サイトの申込みページで確認することができます。

令和2年度の体験型授業 330 講座のリストは抜粋を添付しています。266 ページをご覧ください。

5 北専各連サイト内の申込ページの更新

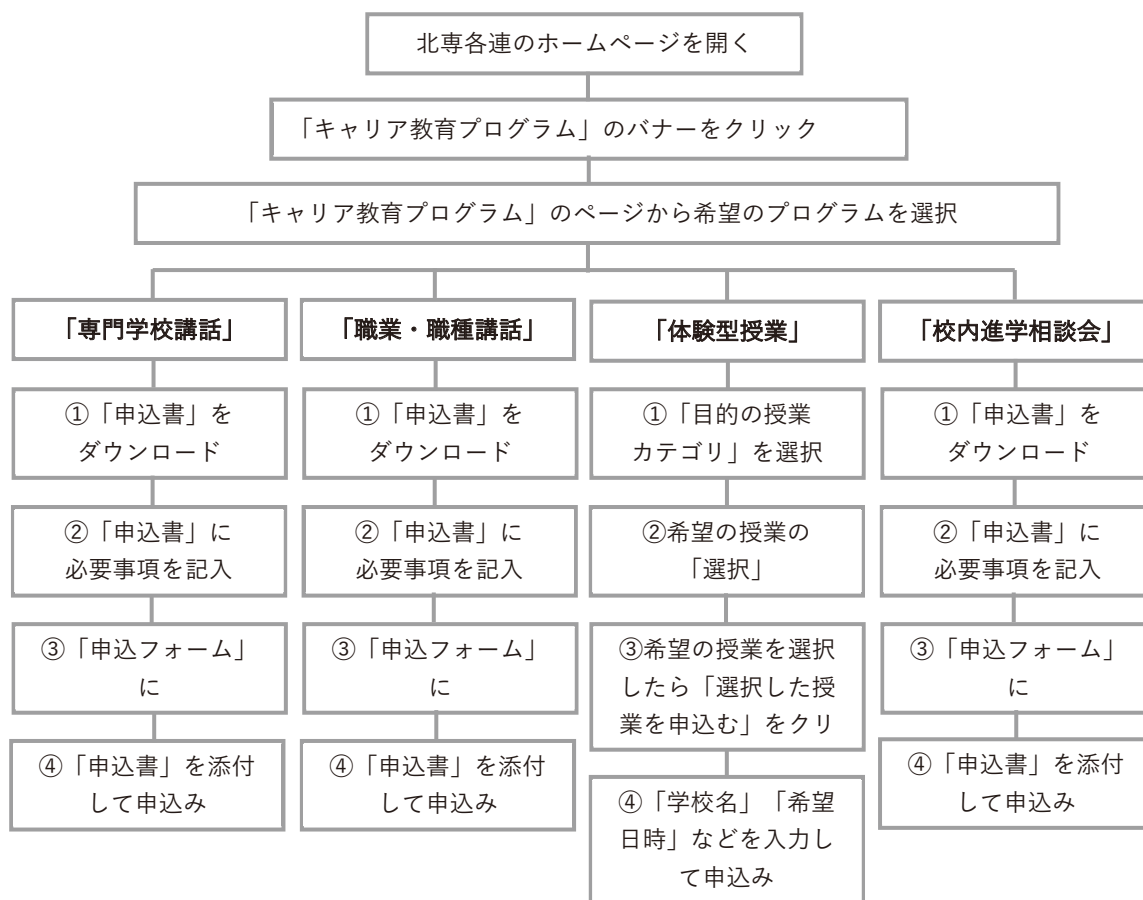
キャリア教育プログラムの申込みはすべて、北専各連サイトから申込みが可能となっています。

申込みに関する基本の手順は毎年変更することはありませんが、参加する専門学校や「体験型授業」のリストなど、サイトに掲載する情報は、毎年度、更新しています。

申込みの手順の体系は概ね、次のとおりです。

なお、270 ページから具体的な手順と申込書の様式を示します。

【キャリア教育プログラムの申込手順】



6 開催通知

サイトの更新が終わったら各高等学校に、小冊子「キャリア教育プログラムのご案内」を送付して開催を案内します。

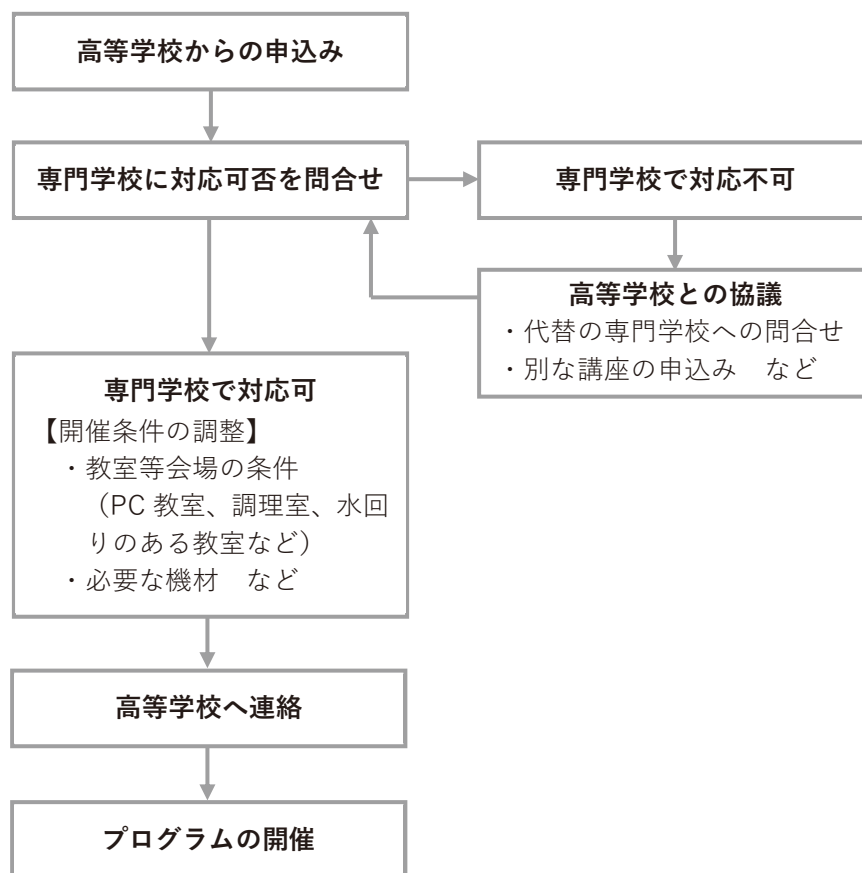
7 プログラムの申込みと調整

(1) プログラムの申込み

高等学校からプログラムの申込みがあったら、専門学校に連絡して、対応の可否を確認します。

なお、調整に係るおおよその手順は次のとおりです。

【申込み高等学校と参加専門学校との調整手順例】



ア 専門学校講話

「申込書」に開催日時や受講者（生徒、保護者、教員）とともに、希望する専門学校が指定されてくるので、希望のあった専門学校に対応可否を照会します。

イ 職業・職種講話

「申込書」に開催日時や受講する生徒の学年や人数とともに、希望する「分野」「職種」に応じた専門学校が指定されてくるので、希望の合った専門学校に対応可否を照会します。

ウ 体験型授業

開催日時や受講する生徒の学年や人数とともに、高等学校が希望する体験型授業のリストが送られてくるので、希望のあった専門学校に対応可否を照会します。

エ 校内進学相談会

「申込書」に開催日時や受講者（生徒、保護者、教員）とともに、希望する専門学校が指定されてくるので、希望のあった専門学校に対応可否を照会します。

(2) 参加専門学校への問合せ

参加専門学校との調整には、「派遣申込書」を専門学校に送付して対応可否を問い

合わせます。

「派遣申込書」の様式は 283 ページのとおりです。内容は「職業・職種講話」のものであります。

(3) 参加専門学校からの回答

対応可否の問合せを受けた専門学校は、派遣可否を決定し、派遣する場合は「担当講師名」と高等学校に求めることがあれば記入して、北専各連に返送します。

(4) 講師派遣の依頼

担当する専門学校と講師が決まったら、講師に「講師派遣依頼文書」を送付します。文書の様式は 284 ページのとおりです。

(5) 高等学校への連絡

派遣する講師やプログラムの実施に必要な機材等が決まったら、「派遣校一覧」を作成し高等学校に送付します。「体験型授業」の派遣校を伝える一覧の様式は次のとおりです。

また、その際に高等学校に、専門学校ごとの参加生徒数の連絡を依頼します。

高等学校から参加生徒数などの連絡があったら、専門学校に伝えます。

専門学校は参加生徒数に応じて、必要な備品や資料等を用意します。

【高等学校に送付する「派遣校一覧」の様式例】

キャリア教育プログラム「体験型授業」 北海道●●高等学校派遣校一覧

授業科目	専門学校名	講師名	備考（高校での準備等）	生徒数①	生徒数②
ヘアカット体験	●●専門学校	○○○○	プロジェクター		
ホテルの仕事	○○専門学校	●●●●	スクリーン		
製菓実習	●●専門学校	○○○○	黒板 or ホワイトボード		
介護福祉士の仕事	○○専門学校	●●●●	TV モニター		
臨床検査技師の仕事	●●専門学校	○○○○			

8 プログラムの実施

高等学校では、講座ごとの参加生徒の調整を行い、生徒数や内容に応じて会場を割り振ります。また、必要な機材の準備などを行います。

専門学校は高校に出向いて講義を行うことから、大がかりな機材等を持っていくことが困難です。このためそういった機材は高校から借りることが一般的です。そのような機材としては、次のようなものがあげられます。

【高校に準備を依頼する機材等】

準備を依頼する機材としては「テレビモニター」「プロジェクター」「スクリーン」「黒板」「ホワイトボード」などが上位を占めます。

使用できる機材に限りがあり、貸し出しが難しい場合は、専門学校から持ち込む、あるいは代替の機材を使用するなど、臨機に対応する必要があります。

当日は、講師となる専門学校の教職員は、自分の講座の開始時間に合わせるなどして高校に出向き、講座を開催します。

高等学校が会場となることから、全体のコントロールは高等学校にお願いしています。

9 アンケート調査

毎年度、受講した生徒に対して、アンケート調査を実施しています。

アンケートの集計結果は 285 ページのとおりです。集計結果の説明は 245 ページをご覧ください。

また、今年度は北海道内の高等学校及び参加専門学校にも調査を行いました。結果の説明は 293 ページの説明をご覧ください。

令和２年度高等学校内キャリア教育プログラム実施要領

1 目 的

教育基本法の改正（平成１８年）によって、初等教育から高等教育の学びの中にキャリア教育・職業教育を組み入れ、社会との接続を円滑に行うための方策の充実が求められています。とりわけ高等学校１学年から３学年は、社会人・職業人としての自立が迫られる時期であることから、職業について理解を深めることや、自分が将来どのように社会に参画していくかを自立的に考える場の提供が必要とされています。

このような公教育等が抱える課題に対して、職業教育機関である専修学校・各種学校（以下、専門学校という。）は、それぞれの学年に応じた職業教育や進学情報を効率的かつ効果的に提供することが求められています。

このため、高等学校におけるキャリア教育・職業教育を推進するとともに進路指導の一助となるよう、高等学校の要請に応じて校内キャリア教育プログラムを提供します。

2 主 管

公益社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会

3 後 援

北海道、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道高等学校長協会、北海道高等学校進路指導協議会

4 対 象

全道の公私立高等学校を対象として提供します。

5 内 容

「専門学校講話」、「職業・職種講話」、「体験型授業」、「校内進学相談会」の４種類とします。

（１）専門学校講話

専門学校の授業内容などの特徴や職業と資格取得の関係、就職の状況等について、詳細な情報を提供します。（１講座５０分程度）

○ 説明内容

- ・ 専門学校の特徴（授業内容、認可、無認可校の違い等）
- ・ 大学等との相違
- ・ 職業と資格取得の関係
- ・ 就職の状況
- ・ 企業が求める人材
- ・ 入学制度、学費、奨学金制度 など

（２）職業・職種講話

特定の職業・職種の仕事の内容や魅力、必要な資格などを具体的に説明します。（１講座５０分程度、１高校１０講座までとします。）

○ 説明内容

職業分野の個別の職業・職種について、具体的な仕事内容やその魅力、必要な資格就職状況などを詳しく説明します。

（３）体験型授業

特定の職業に従事するために必要な知識や技能等に関し、専門学校が行っている授業を提供します。（１講座５０分程度）

- 説明内容
専門学校で教えている実習型授業、講義型授業（「職業・職種講話」と内容が同じものを除く）を提供します。

（４）校内進学相談会

体育館などで、希望する生徒に対して専門学校の概要や特色等を説明します。
（専門学校毎のブース形式）

- 説明内容
各専門学校の教育内容、特色、入学試験制度、学費等を説明します。

6 提供方法及び留意事項

（１）開催申込

令和２年度については、５月以降の開催分について４月から申し込みを受け付けます。
また、申し込みは随時受け付けることとしますが、原則として開催日の２ヶ月前までにメール等により申し込みを受けて、調整を行い、開催日の１ヶ月前までに各高等学校に参加校を通知します。（複数校の日程が重複した場合など、希望に添えないこともある旨を周知する。）

（２）経費負担

専門学校の参加に要する経費（交通費、資料費等）は、基本的に各専門学校の負担とします。
なお、「体験型授業」で材料費を高等学校側に負担を求める必要がある場合は、事前に協議します。

（３）専門学校のＰＲ

「専門学校講話」、「職業・職種講話」、「体験型授業」は、職業教育として高等学校校内で提供するものであることから、各専門学校のＰＲ色を出さないよう徹底を図ります。

（４）資料の配布等

- ①「職業・職種説明」、「体験型授業」では、説明用の資料のみ配布を可能とします。
また、（５）のアンケートを行う際に、担当教員から北専各連ホームページを紹介する資料を全員に配布を依頼するとともに資料請求カード（プログラム参加校登載）を希望者に配布を依頼し、記載（氏名・住所記載）した用紙を回収していただきます。
- ②「校内進学相談会」における説明においては、各専門学校のパンフレット等の活用を可能とします。
また、資料請求カードやアンケートなどによって、その場で強制的に生徒に対して個人情報の提供を求めることはできません。ただし、生徒が自らの判断でその場において記入し提出する場合は取得できるものとします。

（５）アンケートの実施

本プログラムの質の確保、改善に役立てるため、各高等学校で実施後、参加生徒及び教員に対するアンケート調査（無記名）を行います。

（６）設備等の準備

会場で使用する設備（プロジェクター、パソコン、長机、パイプ椅子等）等については、原則として高等学校が準備するものとします。

7 高等学校への本プログラムの周知

プログラムを利用するためのテキストとなる小冊子を作成し、高等学校に配布するとともに、高校訪問等の実施により周知を図ります。

高等学校内キャリア教育プログラム登録用紙

学 校 名 _____

担当者名 _____

E - mail _____

プログラムへの登録の有無（○印をつけてください）	
【専門学校講話】 内 容 ①専門学校の特徴 ②大学等との相違 ③職業と資格取得の関係 ④就職の状況 ⑤企業が求める人材 ⑥入学制度、学費、奨学金制度など	・登録する ・登録しない ※学校名のみの記載となります。 講話の内容は左記のとおり、統一します。
【職業・職種講話】 内 容 各分野の職業・職種について具体的な内容を説明します。	・登録する ・登録しない ※様式 2 に登録する職種に○を付けてください。
【校内進学相談会】 ブース形式個別相談	・登録する ・登録しない
【体験型授業】 内 容 専門学校で教えている実習型授業、講義型授業の内容を紹介します。	・登録する 2019 年度版キャリア教育プログラム体験型授業リストに登録済みの学校 ・修正あり ・修正なし ・講座数の追加あり ・講座数の追加なし ・新規登録・追加 様式 3 にご記入ください。 ・登録しない ※ホームページのみの掲載となります。 冊子は印刷しません。

(様式2)

高等学校内キャリア教育プログラム登録用紙

学 校 名 _____

【職業・職種講話】に登録する職種に○を付けてください。

分 野	職 種				
工業	建 築	インテリアデザイン	土木・測量	自 動 車 整 備	航空整備
	電 気				
生物	農 業 全 般	造 園	バ イ オ	環 境	海洋生物
医療	看 護 師	救急救命士	鍼 ・ 灸 師	臨床検査技師	診療放射線技師
	理学療法士	作業療法士	臨床工学技士	視能訓練士	言語聴覚士
	柔道整復師	歯科衛生士	歯科技工士		
調理・製菓	調 理 師	製菓衛生師			
理容・美容	理 容 師	美 容 師	エステティシャン・ネイリスト		
幼児教育・福祉	保 育 士	幼稚園教諭	介護福祉士	社会福祉士	精神保健福祉士
コンピュータ CG・ゲーム	システムエンジニア・プログラマー			IT技術者	CGデザイナー
	ゲーム制作	We bクリエイター			
公務員・ビジネス	公 務 員	会 計 事 務	医 療 事 務	登録販売者	
ホテル・観光	ホテル観光	エアライン	ブライダル		
ファッション	ファッションデザイナー・パタンナー		スタイリスト・ファッションアドバイザー		
音楽・放送・ デザイン	声優・タレント		放送・コンサートスタッフ		
	マンガ・アニメ		グラフィックデザイナー・イラストレーター		
スポーツ	スポーツトレーナー・インストラクター				
動物	動物看護師	ドッグトレーナー	ト リ マ ー	動物飼育員	

(様式 3)

体験型授業登録用紙

学 校 名 _____

登録する授業科目	授 業 内 容
・新規 ・追加 ・修正(2019 版の NO を 記載してください。 NO. _____	
・新規 ・追加 ・修正(2019 版の NO を 記載してください。 NO. _____	
・新規 ・追加 ・修正(2019 版の NO を 記載してください。 NO. _____	

留意事項

- 1 高等学校内キャリア教育プログラム登録用紙(様式 1)は E-mail hsu@hsu.ac FAX (011-242-1977)にて、2 月 28 日までに返信をお願いいたします。
- 2 訂正がある場合は 2019 年度版キャリア教育プログラムリストをコピーし、修正の上、提出頂いても結構です。
- 3 登録の新規、追加等がある場合は体験型授業登録用紙(様式 3)により、E-mail hsu@hsu.ac にて返信をお願いします。
- 4 体験型授業の新規、追加、修正がわかるように○を付けてください。

2020年度版 キャリア教育プログラムのご案内

～ 高等学校内でキャリア教育・職業教育を行いませんか？ ～

目的・効果

1. 就業に関する意識が高まります。
2. 早い段階からの職業・職種の知識が身に付きます。



スタイリッチ



メディア坊



シザポン



ドボッチー



ペットニャン



パイ夫



シェフたまお



ナースリン



カルテルまぎ



スポ吉



あーとうさん



モバリーマン



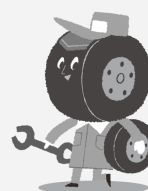
パソコンどう



ほいくみこ



たびのすけ



エンジニアニキ



主催：公益社団法人 北海道私立専修学校各種学校連合会

札幌市中央区北1条西6丁目 札幌ガーデンパレス5階

TEL 011-242-1955 FAX 011-242-1977 <https://hsu.ac>



後援：北海道・北海道教育委員会・札幌市教育委員会・北海道高等学校長協会・
北海道高等学校進路指導協議会

1

キャリア教育プログラムの概要

ご希望に合わせて「専門学校講話」「職業・職種講話」「体験型授業」「校内進学相談会」の4つのプログラムをご提供いたします。

区 分	内 容	メリット
専門学校講話 専門学校の授業内容などの特徴や職業と資格取得の関係、就職の状況等について、詳細な情報を提供します。 (1講座50分程度)	①専門学校の特徴(授業内容、認可・無認可校の違い等) ②大学等との相違 ③職業と資格取得の関係 ④就職の状況 ⑤企業が求める人材 ⑥入学制度、学費、奨学金制度など	①各学年・各学科のニーズに合わせた、様々な職業・職種を知ることができます。 ②高校生の多様な就業ニーズに合わせて説明を受けることができます。
職業・職種講話 特定の職業・職種について仕事内容や魅力、必要な資格などを具体的に説明します。 (原則として1講座50分、10講座まで)	職業分野の個別の職業・職種について、具体的な仕事内容やその魅力、必要な資格就職状況などを詳しく説明します。	③この講話を通して、具体的な目標を持って勉学に励むことができます。
体験型授業 特定の職業に従事するために必要な知識や技能等に関し、専門学校が行っている授業を提供します。	専門学校で教えている講義型授業、実習型授業を提供します。 (ホームページHSUを参照してください。)	①専門学校で修得する技術を具体的に学ぶことで、多様なキャリアを知ることができます。 ②体験型授業を通して、職業・職種に興味を持ち、更に勉学に励むことができます。
校内進学相談会 体育館などにおいて、専門学校毎の個別ブースを設け、生徒の希望にそって専門学校の概要を説明します。	各専門学校の教育内容、特色、入学試験制度、学費などについて説明いたします。	①総合的な学習の時間の中で専門学校を知る機会を得ることができます。 ②他施設(公民館やホテル)への移動する必要がありません。



2

キャリア教育プログラムのお申し込みから開催まで

■お申し込みの流れ

高校側

1 ホームページよりお申し込みください

本冊子及びホームページ(<https://hsu.ac>)にて本プログラムの内容を確認し、お申し込みページに必要事項をご記入ください。

- (1) トップページ内の「キャリア教育プログラム」をクリックしてください。
- (2) 「専門学校講話」、「職業・職種講話」、「体験型授業」、「校内進学相談会」お申し込みフォームがございます。
- (3) お申し込みフォームに高等学校のメールアドレスなど必要事項を入力の上、送信してください。



北専各連側

2 お申し込み確認及び派遣専門学校の調整

高等学校へ確認メールを送り、希望日・希望プログラムを専門学校と調整します。

高校側

3 対象生徒に対する希望調査

希望する講座毎に希望人数をとりまとめてください。

※とりまとめ後、ご連絡願います。

北専各連側

4 プログラム実施内容の決定

調整後の内容を高等学校へお知らせします。

高校側

5 教室の配置計画・機材の準備

実施内容に基づき、講師控室や講話教室(相談会は体育館)の割り当て、機材準備などを行って下さい。

■開催当日～終了までの流れ

高校側

北専各連側

6 会場設営等事前準備(～当日まで)

会場の設営、会場配置図、各教室等の表示、当日のスケジュールなど、準備をお願いします。※北専各連の協力が必要な事があれば事前にご相談下さい。

※進学相談会実施の際に利用できる専門学校名パネル等がございますのでご相談ください。

高校側

北専各連側

7 開催当日(講師集合時間)

専門学校の講師は開始30分までに集合します。派遣代表者と高等学校担当者が協力して開始ミーティング等を実施して下さい。

(例)校長又は進路部長挨拶、当日の進行確認、必要事項などの連絡、終了後の流れ、各教室までの誘導、講師紹介等を行って下さい。

※機材の設置準備を希望する学校がありますので対応願います。

高校側

北専各連側

8 キャリア教育プログラム終了

必要な場合は終了ミーティングを実施して下さい。

高校側

9 生徒アンケートの実施

- キャリア教育プログラムアンケート(全員)
- 資料請求カード(任意)
- 進学ガイド等配布(全員)

※アンケートの実施について確認いたします。

北専各連側

10 アンケート・資料請求カードの返送

回収したアンケート、資料請求カードを北専各連事務局宛に返送をお願いいたします。



3

開催講座一覧

職業・職種講話

職業・職種講話は、各分野の職業・職種名欄に記載されている職業・職種についての具体的な内容を説明します。説明を聞きたい職業・職種を選択して下さい。

分	野	職 種				
工 業		建 築	インテリアデザイン	土 木 ・ 測 量	自 動 車 整 備	航 空 整 備
		電 気				
生 物		農 業 全 般	造 園	バ イ オ	環 境	海 洋 生 物
医 療		看 護 師	救 急 救 命 士	鍼 ・ 灸 師	臨 床 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師
		臨 床 工 学 技 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	言 語 聴 覚 士	視 能 訓 練 士
		柔 道 整 復 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士		
調 理 ・ 製 菓		調 理 師		製 菓 衛 生 師		
理 容 ・ 美 容		理 容 師	美 容 師	エ ス テ テ ィ シ ャ ン ・ ネ イ リ ス ト		
幼 児 教 育 ・ 福 祉		保 育 士	幼 稚 園 教 諭	介 護 福 祉 士	社 会 福 祉 士	精 神 保 健 福 祉 士
コ ン プ ュ ー タ C G ・ ゲ ー ム		シ ス テ ム エ ン ジ ニ ア ・ プ ロ グ ラ マ ー			I T 技 術 者	C G デ ザ イ ナ ー
		ゲ ー ム 制 作		Webクリエイター		
公 務 員 ・ ビ ジ ネ ス		公 務 員	会 計 事 務	医 療 事 務	登 録 販 売 者	
ホ テ ル ・ 観 光		ホ テ ル 観 光	エ ア ラ イ ン	ブ ラ イ ダ ル		
フ ァ ッ シ ョ ン		フ ァ ッ シ ョ ン デ ザ イ ナ ー ・ パ タ ン ナ ー		ス タ イ リ ス ト ・ フ ァ ッ シ ョ ン ア ド バ イ ザ ー		
音 楽 ・ 放 送 ・ デ ザ イ ン		声 優 ・ タ レ ン ト		放 送 ・ コ ン サ ー ト ス タ ッ フ		
		マ ン ガ ・ ア ニ メ		グ ラ ッ フ ィ ッ ク デ ザ イ ナ ー ・ イ ラ ス ト レ ー シ ョ ン		
ス ポ ー ツ		ス ポ ー ツ ト レ ー ナ ー ・ イ ン ス ト ラ ク タ ー				
動 物		動 物 看 護 師	ドッグトレーナー	ト リ マ ー	動 物 飼 育 員	

専門学校講話

専門学校講話は、生徒、保護者、教員向けそれぞれ実施可能です。次のなかから選択してください。

No	学 校 名	No	学 校 名
1	青山建築デザイン・医療事務専門学校	12	札幌歯科学院専門学校
2	オホーツク社会福祉専門学校	13	札幌ベルエポック製菓調理専門学校
3	北見情報ビジネス専門学校	14	札幌ベルエポック美容専門学校
4	釧路孝仁会看護専門学校	15	日本工学院北海道専門学校
5	学校法人大原学園	16	北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校
6	学校法人経專学園	17	北海道医学技術専門学校
7	学校法人三幸学園	18	函館短期大学付設調理製菓専門学校
8	学校法人西野学園	19	北海道ドレスメーカー学院
9	学校法人吉田学園	20	北海道美容専門学校
10	札幌科学技術専門学校	21	北海道福祉教育専門学校
11	札幌商工会議所付属専門学校		

校内進学相談会

校内進学相談会は、ほとんどの会員校で対応できます。詳しくはホームページをご覧ください。

2020 体験型授業リスト(抜粋)

建築・土木・電子・電気系			
No.	授業科目	授業内容	学校名
1	(建築学科・建築設計デザイン科) パソコンで設計した部屋を歩いてみよう	・三次元で楽しみながら自分の家を設計する。 ※授業に関わる学生用機材はすべて当方で持参いたします。 ※授業時間についてはご希望の時間に合わせます。	青山建築デザイン・医療事務専門学校
2	(建築学科・建築設計デザイン科) アトリエ外観のカラーコーディネート体験	・色鉛筆による建築素材の表現方法を学びます。 ※授業に関わる学生用機材はすべて当方で持参いたします。 ※授業時間についてはご希望の時間に合わせます。	青山建築デザイン・医療事務専門学校
3	住宅模型の製作体験	スチレンボードに住宅の平面図を貼り、カッターと定規を使って立体パズルの感覚で1/100の住宅模型を作ります。 (100分程度の内容になりますので50分×2コマになります。)	札幌科学技術専門学校
4	電気工事士の仕事 ～屋内配線の体験～	電気工事関わる工具の使い方を学び、簡単な電線の接続工事、スイッチの配線接続を体験します。	札幌科学技術専門学校
5	リニアモーターカーの原理と作動体験	分解・展開したモーターで回転の原理を学び、リニアモーターカーへの応用を学びます。またリニアモーターカーの製作模型を使い作動体験も行います。	札幌科学技術専門学校
6	インテリア業界まるわかりセミナー	インテリアデザイナー、家具デザイナー、コーディネーターなどインテリアに関わる仕事の内容や必要な知識、技術について、わかりやすく教えます。	専門学校札幌デザイナー学院
7	建築・インテリアのデザインとは?	建築・インテリア分野や必要な資格を紹介します。そして、建築・インテリア分野での「デザインの仕事」についてわかりやすく説明します。	北海道芸術デザイン専門学校
コンピュータ・ゲーム系			
8	楽しいインターネットセミナー	メール活用テクニック インターネット活用テクニック ファイルの圧縮・解凍 セキュリティについて	旭川医療情報専門学校
9	「職業人としてのゲーム制作」プロとアマチュアのの違い	2DCG・3DCG・プログラム・サウンド・イラストなど、今人気のゲーム業界について説明します。ゲーム大好き人、集合!	池上学院グローバルアカデミー専門学校
10	IT業界のお仕事紹介	IT業界の仕事と職種について具体的に分かりやすく説明します。IT業界の「将来性」など現実的な話からAIやIoTなどの最新IT技術についても紹介します。	大原簿記情報専門学校札幌校
11	ドローンプログラミングで空中撮影を自動化してみよう!	ドローンやボール型ロボットを使ったプログラミング体験をしよう。スマートフォンやタブレット、パソコンを使って空中撮影プログラミングの体験ができます。	大原簿記情報専門学校札幌校
12	プログラミングロボットカーキットを使って自動運転にチャレンジ!	マイクロコンピューターを使ったロボットカープログラミングに挑戦しよう。 パソコンとmicro:bit(マイクロコンピューター)を使ったロボットプログラミングが体験できます。	大原簿記情報専門学校札幌校
13	ホームページの作成&CSS	・ホームページの基礎 ・HTMLとCSS(スタイルシート)を使用しての実習 ・CSSを利用したレイアウト	北見情報ビジネス専門学校

14	プログラマの仕事 ～ホームページ作成体験～	写真や文章、イラストなどを使用し自己紹介をテーマにしたホームページを作成しプログラミングの作業の基本となる言語の入力方法について学びます。	札幌科学技術専門学校
15	コンピュータの仕事と最新技術	・職場のコンピュータ活用からIT業界の仕事と職種について具体的にわかりやすく説明します。 ・プログラマやSEなど具体的な職種について、仕事内容を詳しく説明します。また、仕事のミニ体験も実施します。 学年ごとの進路指導に合わせた内容で実施します。どの授業でもITの最新技術について体験できます。	札幌情報未来専門学校
16	ゲーム業界・e-sports業界で働く方法！	ゲーム業界・e-sports業界ではどんな仕事があるのか、またどのようにして働いていくのかをお伝えします。	札幌デザイン&テクノロジー専門学校（札幌アニメ・声優専門学校から2021年4月校名変更予定）
17	e-sports プロゲーマになるために必要なこと！	プロゲーマに必要な基礎知識やマナーなどを説明し、プロゲーマの生活などもお伝えします。	札幌デザイン&テクノロジー専門学校（札幌アニメ・声優専門学校から2021年4月校名変更予定）
18	ホワイトハッカー説明会	・ホワイトハッカーってどんな仕事？ ・ブラックハッカーとの違い！ ・どんな人になるの？ ・必要なスキルは？ ・目指せる資格は？	札幌デザイン&テクノロジー専門学校（札幌アニメ・声優専門学校から2021年4月校名変更予定）
19	ゲーム業界まるわかりセミナー	ゲーム業界の職種を紹介。映像や作品などをみながら、どうすれば業界にいけるか、仕事内容、適性、心構え、高校時代にやっておくことなどを、分かりやすく講義します。	専門学校札幌ビジュアルアーツ
20	安心・安定・高収入 IT業界職業紹介	IT業界の職業を、スクリーンを利用し「待遇や将来性」など現実的な話から、近未来のIT事情について紹介します。IT業界への期待感が向上する講話です。	北海道情報専門学校
21	夢を目標に ゲーム業界への道はすぐ目の前にある	ゲームクリエイターになるためにはどうしたら良いか。夢を実現するためのアドバイスを、実際の求人票等を見ながら解説します。きっとワクワクする講話です。	北海道情報専門学校
22	未来はすぐそこ 最新ガジェット体験	VRを体験できる「Oculus Rift」などの最新のIT機器の体験とデモを行います。	北海道情報専門学校
23	モーションキャプチャーで初音ミクを動かそう	1台のカメラを使い、簡単モーションキャプチャと、リアルタイムに実写とCGを合成するAR技術の体験をします。	北海道情報専門学校
24	超簡単ゲームプログラミング （要PC教室）	インストール不要のプログラミングツールHSPやExcelVBAを使って簡単なゲーム作りやプログラミングについて体験します。	北海道情報専門学校
25	Scratchでゲームプログラミング体験 （要PC教室）	言語ではないプログラミングツール「Scratch」を使って、ゲームキャラクターを動かしたりブロック崩しゲームを制作します。	北海道情報専門学校
26	Metasequoiaで3DCG制作体験 （要PC教室）	フリーソフトのCGツール「Metasequoia」を使って、ラウンドプリリアンカットの多面体を作成。CGモデリングの基礎を体験します。	北海道情報専門学校
27	座学で学ぶアルゴリズムとプログラミング	2020年より小学校でプログラミングが必修化されます。その中でも注目されるパズルゲーム教材を用いて、グループワークでパズルを解き、プログラミングや、基になるアルゴリズムを楽しく学べる授業です。PC教室は使用せず、普通教室で実施します。	北海道情報専門学校
28	「ホームページ作成&JavaScript」	ホームページ作成のためのHTMLの基本を理解して効果的なホームページを作成するためのより高度なプログラム言語「JavaScript」を体験します。	北海道ハイテクノロジー専門学校

29	パソコンの分解・組み立て	コンピュータのハードウェアの仕組みを理解するため、実際にパソコンを分解しパーツの確認を行います。	北海道ハイテクノロジー専門学校
30	ゲーム制作体験	インストール不要で、本校ゲーム制作環境をそっくり高校に持っていきます。ゲーム制作を一人ひとり直接体験し、職業のイメージを学習します。	吉田学園情報ビジネス専門学校
31	AIでも活用されているpythonで画像処理体験	AIエンジニアやシステムエンジニアの体験学習です。自動運転やドローン、掃除ロボットなど、ロボットの目のテクノロジーをpythonというツールを使ってプログラミング体験します。	吉田学園情報ビジネス専門学校
32	3Dグラフィック体験	「絵がうまくなければ ならない」は間違いです。今のCGクリエイターの仕事を知って体験する授業です。インストール不要で、本校の環境をそっくり高校に持っていきます。本格的な環境で体験し職業イメージを学習します。	吉田学園情報ビジネス専門学校
33	JavaScriptを使ったWebアプリ制作体験	インストール不要で、本校環境をそっくり高校にもっていきます。HTML / CSS / jQueryという技術を利用してシンプルなスライドショーを作成します。	吉田学園情報ビジネス専門学校
自動車系			
34	自動車整備士の仕事～車両点検の体験～	自動車整備士の職業説明と、実際の車を使用して機能や構造の説明、日常点検や12ヶ月点検を体験します。	札幌科学技術専門学校
35	自動車パーツの分解・組付と内部構造の説明	エンジンやトランスミッションなどの自動車パーツの分解・組付を行い、内部構造について学びます。	札幌科学技術専門学校
36	自動二輪車整備士の仕事～車両点検の体験～	自動二輪車整備士の職業説明と実際のバイク（VTR250、CB400、スーパーカブ等）を使用して各種計器を取り付け、エンジン始動、点検、調整作業を行います。	札幌科学技術専門学校
37	オートバイの違いについて学ぶ	オンロードバイク、オフロードバイクの構造や特性について学び、一般車両と競技車両を比較し説明します。	札幌科学技術専門学校
38	レーシングカーを使ったエンジン整備	【屋外での実技実習】 ・レーシングカーを持参してエンジン整備の基本を学ぶ。 （エンジン圧縮圧力の測定、点火系統の点検整備、エンジン総合点検） （車両をキャリアカーで持ち込んでの屋外での体験実習になりますので、冬季間を除きます）	専門学校北日本自動車大学校
39	小型エンジンの分解・組立	【教室内での実技実習】 ・小型汎用エンジン（100cc）の分解・組立て（基本的なエンジンの構造を学ぶ） ・工具の基本的な使用方法を学ぶ ・スターリングエンジンを動かして、その構造を知る。	専門学校北日本自動車大学校
40	思わず驚く、最新の自動車構造	【プロジェクターを使った座学講義】 ・自動運転に関する最新センサー技術とAI ・インターネットに常時接続される車両 ・パイワイヤー技術を学ぶ。 ・最新の自動車自己診断装置の解説。（PCによる故障診断ソフトを使用） ・上記に加えて自動車業界の給与、待遇、福利厚生などを解説	専門学校北日本自動車大学校
41	エンジンの分解・組立体験	プロの自動車整備士が実際に使用している工具でエンジンの分解・組立を行い、エンジンが動く原理や内部の構造を学びます。	専門学校北海道自動車整備大学校

42	故障診断体験	実車を使用して自己診断システムと外部診断機を学び、ますますニーズが高まる『一級自動車整備士』について詳しく説明します。	専門学校北海道自動車整備大学校
43	車両点検体験	プロの自動車整備士が実際に使用している工具で、ボルトやナットの締め付け作業を体験します。また、タイヤ交換の方法・電動工具と手工具での作業スピードの違いも解説します。	専門学校北海道自動車整備大学校
44	クルマのお仕事ガイド	クルマの仕事にはどのような種類があるか、仕事の内容、給料、業界の将来性など詳しく説明します。	専門学校北海道自動車整備大学校
農業・造園・バイオ・環境科学系			
45	花の品種改良①基礎編	品種改良といえば設備が整った施設や高度な知識を持った専門家でなくてはできないように思われがちですが、花の種類によっては基礎的な知識と経験を積めば、自分が作ったオリジナルの花を作り出す体験を伝えます。この体験授業では植物バイオテクノロジー技術として、インビトロ（試験管等）・培地を使った花のタネ播きを行います。	北海道農業専門学校
46	花の品種改良②初級編 ー基礎的な理論と方法についてー	品種改良といえば設備が整った施設や高度な知識を持った専門家でなくてはできないように思われがちですが、花の種類によっては基礎的な知識と経験を積めば、他にはない自分が作ったオリジナルの花を作り出す事ができます。今回の授業では品種改良の方法や理論等について具体的な事例等の画像を用い、理解しやすいように解説します。	北海道農業専門学校
47	農業機械実習	農業機械 操作の基本となるトラクターに試乗してみよう GPSを活用した技術を体験します。 （※ 9/10～9/20 のみ受入れ可能）	北海道農業専門学校
48	おいしい牛乳のできるまで	おいしい牛乳とは、どんな牛乳なのか。高品質の生乳生産のために酪農家は今、こういったとり組をしているのか説明します。	北海道農業専門学校
49	農業と国際協力	途上国でのボランティア経験を踏まえた話の中から「食料」について日本と途上国とのつながりを生徒が考える事を促していきます。農業や国際協力について興味を持っている生徒に対しては今現場で求められることについても、話していきます。（※ 月、水、金を除く）	北海道農業専門学校
50	旬の野菜の味と特徴	（7～9月頃のみ対応）旬の採れたて野菜を使用して、品種と味や栄養価、収穫時期と品質などについて学びます。	北海道農業専門学校
51	環境調査とガイドの仕事 ～環境調査の体験～	動植物調査や自然ガイドの仕事をするには、自然の中で動植物を見つけ、見分ける知識と技術が必要になります。鳥類調査あるいは昆虫調査に必要な道具を紹介するとともに調査に欠かせないポイントを学びます。（学校周辺に森林等があれば実際に屋外で授業することもできます。）	札幌科学技術専門学校
52	生活を支える水質浄化の実験	実際に水道や下水処理に使われている技術を用いて、汚濁した水を浄化する実験を行います。私たちの生活や環境を保全するために欠かせない技術を体験します。	札幌科学技術専門学校
53	水質分析の実験	化学分析による水中の酸素量などの測定を行います。人間の活動が水質にどのような影響を与え、野生生物や私たち自身に及ぼす影響について解説します。	札幌科学技術専門学校

北専各連サイトからの申込み方法（その1）

公益社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会
北海道の専門学校 総合情報サイト

北海道の専門学校情報なら公益社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会HSU
ニュース&トピックス お問い合わせ

さあ、なりたい未来にピッタリの学校を探そう！

各分野の詳しい職種はこちら

コンピュータ ゲーム	建築・土木・電気 自動車・航空	農業・海洋・環境	看護	医療・リハビリ 放射線
歯科	医療事務・薬業	理美容 ファッション	調理・製菓	子ども
福祉	旅行・ホテル 語学・エアライン	公務員・ビジネス	音楽・放送 デザイン	スポーツ・動物

道央 道北 道東 道南

道央エリア全て

☐ 赤平市 ☐ 戸別市
☐ 岩見沢市 ☐ 歌志内市
☐ 恵庭市 ☐ 江別市
☐ 小樽市 ☐ 北広島市
☐ 札幌市 ☐ 砂川市
☐ 滝川市 ☐ 伊達市
☐ 千歳市 ☐ 苫小牧市

学校を探

HSU 北専各連について

専修・各種学校について

北海道の専門学校を探そう！

体験入学情報をチェックしよう！

学費・進学資金について

専門学校で取得できる資格

進学情報誌申込（無料）

①北専各連ホームページのバナーをクリック

高校生のための

キャリア教育
プログラム

各校に何い、職業説明会や
体験授業・進学相談会を実施！

高校教諭の皆様へ

職業の理解を深めるきっかけに
キャリア教育
プログラム

セミナーや体験授業、進学相談会を通して
職業・職種への理解をより深め
具体的に将来を考えるきっかけに

私共は学生の皆さんが自分の将来を考える際に、職業や分野ごとにどのようなことを学ぶかを知ると、より具体的に職業や目標に向き合えると考えております。

キャリア教育プログラムは、高校生を対象に「専門学校講話」、「職業・職種講話」、「体験授業」、「進学相談会」のそれぞれのプログラムを、生徒の職業・職種に対する理解度や興味に合わせてご活用いただけます。

専門学校講話

専門学校講話では、専門学校の授業の特徴や、職業と資格取得の関係、就職の状況等について、詳細な情報を知る事ができます。

また、入試制度や学費・奨学金制度も分かりやすくお話しします。

専門学校講話を申込み！

職業・職種講話

職業・職種講話では、個々の職業・職種の仕事の内容や魅力、必要な資格などを具体的に説明します。また、希望がある場合は職種としての包括的な説明（キャリア育成講話）が行える学校もありますのでご活用ください。

職業・職種講話を申込み！

体験型授業

体験型授業では、専門学校の授業を体験する事ができます。職業探しに役立ち、希望する職業に就くための学び方なども知ることができます。

クラスメイトと共に学ぶことによって、様々な角度から職業を考えることができます。

体験型授業を申込み！

進学相談会

お申込された高校様の体育館などで、希望する生徒を対象に専門学校毎のブース形式で進学相談会を開催します。

専門学校の概要や特色、入試制度、学費など、学生が気になる情報を直接聞く事ができます。

進学相談会を申込み！

②キャリア教育プログラムのページから希望のプログラムを選択

北専各連サイトからの申込み方法（その2）「専門学校講話」



授業の特徴や資格・就職の詳しい内容が聞ける！

専門学校講話



専門学校の授業内容や資格取得・就職状況から 入試制度まで気になる情報が聞ける！

専門学校講話では、専門学校の授業の特徴や、職業と資格取得の関係、就職の状況等について、詳細な情報を知ることができます。また、入試制度や学費・奨学金制度も分かりやすくお話しします。
以下のステップ1～3の順番で「専門学校講話」をお申してください。

STEP.1 申込書のダウンロード

はじめに、下記ボタンより「専門学校講話の申込書（エクセル）」をダウンロードしてください。

専門学校講話 申込書 

①「専門学校講話」の「申込書」（エクセルファイル）をダウンロード

STEP.2 申込書へ必要事項の入力と申込内容を記載

ステップ1でダウンロードした申込書に、必要事項を記入してファイルを保存してください。
※記載方法につきましては申込書エクセル内の「記載例」シートをご覧ください。

②「申込書」に必要事項を記載して、ファイルを保存

STEP.3 申込内容の送信

申込書へ必要事項を記入し保存が完了したら、下記フォームよりご連絡先の入力と、申込書（エクセル）を添付いただき、「専門学校講話を申込む」ボタンよりお申ください。
※フォームの項目はすべて必須となります。

お申込みフォーム

学校名
担当者名
連絡先メールアドレス
申込書の添付

入力内容を確認する

③申込みフォームに「学校名」「担当者名」「連絡先メールアドレス」を入力

④「申込書」を添付して申込み

専門学校講話

専門学校講話では、専門学校の授業の特徴や、職業と資格取得の関係、就職の状況等について、詳細な情報を
知る事ができます。また、入試制度や学費・奨学金制度も分かりやすくお話しします。

＜お申込方法＞

- ① 以下に、ご担当者様の情報と必要情報をご入力ください。
- ② 講話情報が記載されているエクセルシート内の表からご希望の授業にチェックを入れ保存してください。
- ③ 情報を入力・チェックをしていただいた申込書をウェブサイトのお申込フォームより送信ください。

※は必須項目です。

基本情報

貴校名 ※	
ご担当者名 ※	
ふりがな ※	
電話番号 ※	
FAX番号 ※	
メールアドレス	

希望日時・受講回数

希望日 1 ※	年	月	日	
希望日 2	年	月	日	
1回目時間帯 ※	時	分～	時	分
2回目時間帯	時	分～	時	分
3回目時間帯	時	分～	時	分
受講回数 ※	分	×	回	

受講学年

学年 ※	● 学年混合 ○ 各学年別			
	1年生	人	2年生	人
	3年生	人	4年生	人

お問合せ内容	
--------	--

専門学校講話

専門学校講話は、専門学校の授業内容などの特徴や職業と資格取得の関係、就職の状況等について、詳細な情報を提供します。生徒、保護者、教員向けにそれぞれ実施可能です。

内 容
①専門学校の特徴(授業内容、認可・無認可校の違い等)
②大学等との相違
③職業と資格取得の関係
④就職の状況
⑤企業が求める人材
⑥入学制度、学費、奨学金制度など

以下の表からご希望の授業にチェックを入れファイルを保存してください。

実施校		実施校	
青山建築デザイン・医療事務専門学校	☐	札幌歯科学院専門学校	☐
オホーツク社会福祉専門学校	☐	札幌ベルエポック製菓調理専門学校	☐
北見情報ビジネス専門学校	☐	札幌ベルエポック美容専門学校	☐
釧路孝仁会看護専門学校	☐	日本工学院北海道専門学校	☐
札幌科学技術専門学校	☐	函館短期大学付設調理製菓専門学校	☐
札幌商工会議所付属専門学校	☐	北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校	☐
学校法人大原学園 大原簿記情報専門学校札幌校 大原法律公務員専門学校 大原医療福祉専門学校 大原簿記公務員情報医療専門学校函館校	☐	北海道情報専門学校	☐
学校法人経専学園 経専医療事務薬業専門学校 経専北海道観光専門学校 経専北海道どうぶつ専門学校 経専調理製菓専門学校 経専北海道保育専門学校 経専音楽放送芸術専門学校	☐	北海道医学技術専門学校	☐
学校法人三幸学園 札幌医療秘書福祉専門学校 札幌こども専門学校 札幌スポーツアンドメディカル専門学校 札幌ビューティーアート専門学校 札幌ブライダルアンドホテル観光専門学校 札幌スイーツアンドカフェ専門学校	☐	北海道美容専門学校	☐
学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校 札幌リハビリテーション専門学校 専門学校札幌心療福祉専門学校 北海道どうぶつ・医療専門学校	☐	北海道福祉教育専門学校	☐
学校法人吉田学園	☐	北海道ドレスメーカー学院	☐

北専各連サイトからの申込み方法（その3）「職業・職種講話」



職業・職種の仕事内容や魅力を説明！

職業・職種講話



各職業の具体的な仕事内容や魅力、必要な資格や就職状況を
専門学校先生が学生の皆さんに分かりやすく伝えます！

職業・職種講話では、個々の職業・職種の仕事の内容や魅力、必要な資格などを具体的に説明します。また、希望がある場合は職種としての包括的な説明（キャリア育成セミナー）ができる学校もありますのでご利用ください。

以下のステップ1～3の順番で「職業・職種講話」をお申込ください。

STEP.1 申込書のダウンロード

はじめに、下記ボタンより職業・職種講話の申込書（エクセル）をダウンロードしてください。

職業・職種講話申込書 

①「専門学校講話」の「申込書」（エクセルファイル）をダウンロード

STEP.2 申込書へ必要事項の入力と申込内容を記載

ステップ1でダウンロードした申込書に、必要事項を記入してファイルを保存してください。
※記載方法につきましては申込書エクセル内の「記載例」シートをご覧ください。

②「申込書」に必要事項を記載して、ファイルを保存

STEP.3 申込内容の送信

申込書へ必要事項を記入し保存が完了したら、下記フォームよりご連絡先の入力と、申込書（エクセル）を添付いただき、「職業・職種講話を申込む」ボタンよりお申込ください。

※フォームの項目はすべて必須となります。

お申込みフォーム

学校名
担当者名
連絡先メールアドレス
申込書の添付

入力内容を確認する

③申込みフォームに「学校名」「担当者名」「連絡先メールアドレス」を入力

④「申込書」を添付して申込み

職業・職種講話

職業・職種講話では、個々の職業・職種の仕事の内容や魅力、必要な資格などを具体的に説明します。
また、希望がある場合は職種としての包括的な説明(キャリア育成講話)が行える学校もありますのでご活用ください。

＜お申込方法＞

- ① 以下に、ご担当者様の情報と必要情報をご入力ください。
- ② 分野ごとに分かれているエクセルシート内の表からご希望の授業にチェックを入れ保存してください。
- ③ 情報を入力・チェックをしていただいた申込書をウェブサイトのお申込フォームより送信ください。

※は必須項目です。

基本情報

貴校名 ※	
ご担当者名 ※	
ふりがな ※	
電話番号 ※	
FAX番号 ※	
メールアドレス	

希望日時・受講回数

希望日 1 ※	年	月	日
希望日 2	年	月	日

1回目時間帯 ※	時	分～	時	分
2回目時間帯	時	分～	時	分
3回目時間帯	時	分～	時	分

受講回数 ※	分 ×	回
--------	-----	---

受講学年

学年 ※	☒ 学年混合 ☐ 各学年別			
	1年生	人	2年生	人
	3年生	人	4年生	人

お問合せ内容	
--------	--

医療分野

職業・職種講話では、個々の職業・職種の仕事の内容や魅力、必要な資格などを具体的に説明します。
また、希望がある場合は職種としての包括的な説明(キャリア育成講話)が行える学校もありますのでご活用ください。

以下の表からご希望の授業にチェックを入れファイルを保存してください。

医療分野	看護師	臨床検査系		診療放射線技師	救急救命士	リハビリ系				鍼・灸師	柔道整復師	歯科系	
	看護師	臨床検査技師	臨床工学士			理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	視能訓練士	はり師・きゅう師		歯科衛生士	歯科技工士
旭川歯科学院専門学校												☐	
小樽歯科衛生士専門学校												☐	
オホーツク社会福祉専門学校												☐	
釧路孝仁会看護専門学校	☐												
札幌青葉鍼灸柔整専門学校										☐	☐		
札幌医学技術福祉歯科専門学校		☐	☐			☐	☐	☐				☐	
札幌医療リハビリ専門学校						☐	☐						
札幌歯科学院専門学校												☐	☐
札幌スポーツアンドメディカル専門学校										☐	☐		
札幌リハビリテーション専門学校						☐	☐						
専門学校北海道リハビリテーション大学校						☐	☐	☐					
函館歯科衛生士専門学校												☐	
北都保健福祉専門学校	☐					☐	☐						
北海道医学技術専門学校		☐											
北海道医薬専門学校	☐			☐									
北海道鍼灸専門学校										☐			
北海道歯科衛生士専門学校												☐	
北海道歯科技術専門学校													☐
北海道柔道整復専門学校											☐		
北海道ハイテクノロジー専門学校	☐		☐		☐				☐			☐	
北海道メディカル・スポーツ専門学校										☐	☐		
吉田学園医療歯科専門学校		☐	☐		☐				☐			☐	

公務員・ビジネス・ファッション分野

職業・職種講話では、個々の職業・職種の仕事の内容や魅力、必要な資格などを具体的に説明します。
また、希望がある場合は職種としての包括的な説明(キャリア育成講話)が行える学校もありますのでご活用ください。

以下の表からご希望の授業にチェックを入れファイルを保存してください。

公務員・ビジネス・ホテル・観光分野				業業関係	観光系		
				登録販売者等	ホテル・観光	エアライン	
青山建築デザイン・医療事務専門学校			☐				
旭川福祉専門学校			☐	☐			
大原医療福祉専門学校			☐				
大原法律公務員専門学校	☐						
大原簿記情報専門学校札幌校		☐					
大原簿記公務員情報医療専門学校函館校	☐		☐				
経専医療事務薬業専門学校			☐	☐			
経専北海道観光専門学校					☐	☐	☐
北見情報ビジネス専門学校		☐	☐	☐	☐		
札幌医療秘書福祉専門学校			☐	☐			
札幌商工会議所付属専門学校		☐			☐		
札幌観光ブライダル・製菓専門学校					☐	☐	☐
札幌ブライダルアンドホテル観光専門学校					☐	☐	☐
札幌ベルエポック美容専門学校							☐
日本航空専門学校						☐	
日本工学院北海道専門学校	☐		☐				
北海道医薬専門学校			☐	☐			
北海道情報専門学校	☐	☐					
北海道ハイテクノロジー専門学校	☐		☐				
吉田学園医療歯科専門学校	☐		☐				
吉田学園公務員法科専門学校	☐						

ファッション分野	デザイナー・パタンナー	ファッションアスタバイリスト
札幌ベルエポック美容専門学校		☐
専門学校札幌デザイナー学院	☐	☐
北海道ドレスメーカー学院	☐	☐
北海道文化服装専門学校	☐	☐
宮島学園北海道ファッション専門学校	☐	☐

北専各連サイトからの申し込み方法（その4）「体験型授業」



あなたの高校で職業体験！
体験型授業

体験型授業リスト

授業リストからご希望の授業を選択してください。

下記のカテゴリから希望の授業科目を選択し、送信してください。最大15件まで選択可能です。
(1講座最低5名以上でお願いします。)

目的の授業カテゴリへ移動

建築・土木・電子・電気系

コンピュータ・ゲーム系

自動車系

農業・造園・バイオ・環境科学系

看護・理学療法・作業療法・鍼灸医療系

歯科系

調理・製菓系

観光・旅行・ホテル・航空系

登録販売者・医療秘書・医療事務・医療クラーク系

公務員・経理・簿記・ビジネス・外国語系

ファッション・スタイリスト系

音楽系・声優・タレント系

デザイン・アニメーション・マンガ系

ライター系

授業リスト

建築・土木・電子・電気系

上部へ ▲

青山建築デザイン・医療事務専門学校

■ 選択する

授業項目 1: (建築学科・建築設計デザイン科)
パソコンで設計した部屋を歩いてみよう

授業内容
・三次元で楽しみながら自分の家を設計する。
※授業に関わる学生用機材はすべて当方で持参いたします。
※授業時間についてはご希望の時間に合わせます。

②希望の授業の「選択する」にチェックを入れる

体験型授業申し込みフォーム

入力内容をご確認の上ご送信下さい。

貴校名 ●●高等学校

担当者氏名 ●●●●様

ふりがな ●●●●

電話番号 012-345-6789

希望日 2021年2月1日

希望時間 13時30分～16時30分

9時30分～12時30分

学年 1年生: 20人 2年生: 20人

3年生: 0人 4年生: 0人

各学年別

お問い合わせ欄

送信する

戻る

④「学校名」「担当者名」「電話番号」「希望日時」などを入力して「送信」をクリック

選択済み授業一覧

北海道ドレスメーカー学院

271: ファッション業界セミナー

経専北海道観光専門学校

215: 旅行業界のお仕事体験

旭川調理師専門学校

111: 調理実習・製菓実習

札幌科学技術専門学校

34: 自動車整備士の仕事～車両点検の体験～

青山建築デザイン・医療事務専門学校

1: (建築学科・建築設計デザイン科)
パソコンで設計した部屋を歩いてみよう

選択した授業を
申し込む

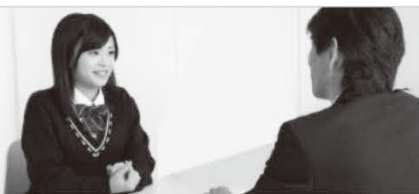
③希望の授業を選択したら「選択した授業を申し込む」をクリック

北専各連サイトからの申込み方法（その5）「校内進学相談会」



進学で気になる内容を直接聞ける！

進学相談会



各職業の具体的な仕事内容や魅力、必要な資格や就職状況を
専門学校先生が学生の皆さんに分かりやすく伝えます！

お申込された高校様の体育館などで、希望する生徒を対象に専門学校毎のブース形式で進学相談会を開催します。 専門学校の概要や特色、入試制度、学費など、学生が気になる情報を直接聞く事ができます。

以下のステップ1～3の順番で「進学相談会」をお申込ください。

STEP.1 申込書のダウンロード

はじめに、下記ボタンより進学相談会の申込書（エクセル）をダウンロードしてください。

進学相談会 申込書



①「校内進学相談会」の
「申込書」（エクセルフ
ァイル）をダウンロード

STEP.2 申込書へ必要事項の入力と申込内容を記載

ステップ1でダウンロードした申込書に、必要事項を記入してファイルを保存してください。
※記載方法につきましては申込書エクセル内の「記載例」シートをご覧ください。

②「申込書」に必要事項
を記載して、ファイルを
保存

STEP.3 申込内容の送信

申込書へ必要事項を記入し保存が完了したら、下記フォームよりご連絡先の入力と、申込書（エクセル）を添付いただき、「進学相談会を申込む」ボタンよりお申込ください。

※フォームの項目はすべて必須となります。

お申込みフォーム

学校名

担当者名

連絡先メールアドレス

申込書の添付

③申込みフォームに「学
校名」「担当者名」「連絡先
メールアドレス」を入力

入力内容を確認する

④「申込書」を添付して
申込み

進学相談会

お申込された高校様の体育館などで、希望する生徒を対象に専門学校毎のブース形式で進学相談会を開催します。
専門学校の概要や特色、入試制度、学費など、学生が気になる情報を直接聞く事ができます。

＜お申込方法＞

- ① 以下に、ご担当者様の情報と必要情報をご入力ください。
- ② 分野ごとに分かれているエクセルシート内の表からご希望の学校にチェックを入れ保存してください。
- ③ 情報を入力・チェックをしていただいた申込書をウェブサイトのお申込フォームより送信ください。

※は必須項目です。

基本情報

貴校名 ※	
ご担当者名 ※	
ふりがな ※	
電話番号 ※	
FAX番号 ※	
メールアドレス	

希望日時・受講人数

希望日 1 ※	年	月	日
希望日 2	年	月	日

1回目時間帯 ※	時	分～	時	分	学年		人数	名
2回目時間帯	時	分～	時	分	学年		人数	名
3回目時間帯	時	分～	時	分	学年		人数	名

お問合せ内容	
--------	--

工業分野・農業分野

お申込された高校様の体育館などで、希望する生徒を対象に専門学校毎のブース形式で進学相談会を開催します。専門学校の概要や特色、入試制度、学費など、学生が気になる情報を直接聞くことができます。

ご希望する学校の表の右端にチェックを入れファイルを保存してください。

工業分野	建築系		自動車系	電気系	航空系	進学相談会お申し込み
	建築士・建築施工管理技術者等・C A D技術者等	インテリアデザイン	自動車整備士・自動車関連技術者	電気主任技術者・電気工事士等	航空整備士・航空関連技術者等	
青山建築デザイン・医療事務専門学校	☐	☐				☐
札幌科学技術専門学校	☐		☐	☐		☐
専門学校北日本自動車大学校			☐			☐
専門学校北海道自動車整備大学校			☐			☐
専門学校札幌デザイナー学院		☐				☐
日本工学院北海道専門学校	☐	☐	☐	☐		☐
日本航空専門学校					☐	☐
北海道芸術デザイン専門学校	☐	☐				☐

生物分野	農業系	バイオ系	環境系	海洋系	進学相談会お申し込み
	農業全般	バイオ	環境	海洋生物	
札幌科学技術専門学校		☐	☐	☐	☐
北海道農業専門学校	☐				☐

幼児教育・福祉分野

お申込された高校様の体育館などで、希望する生徒を対象に専門学校毎のブース形式で進学相談会を開催します。
専門学校の概要や特色、入試制度、学費など、学生が気になる情報を直接聞く事ができます。

ご希望する学校の表の右端にチェックを入れファイルを保存してください。

幼児教育・福祉分野	保育士	幼稚園教諭	介護福祉士	社会福祉士	精神保健福祉士	進学相談会お申し込み
旭川福祉専門学校	☐	☐	☐			☐
大原医療福祉専門学校	☐		☐			☐
帯広コア専門学校			☐			☐
オホーツク社会福祉専門学校	☐	☐	☐			☐
くしろせんもん学校	☐	☐	☐			☐
経専北海道保育専門学校	☐	☐				☐
札幌医学技術福祉歯科専門学校			☐			☐
札幌医療秘書福祉専門学校	☐	☐	☐			☐
札幌こども専門学校	☐	☐				☐
札幌心療福祉専門学校				☐	☐	☐
札幌スポーツアンドメディカル専門学校	☐	☐				☐
せいとく介護こども福祉専門学校	☐	☐	☐			☐
専門学校北海道福祉・保育大学校	☐	☐	☐	☐	☐	☐
函館臨床福祉専門学校			☐			☐
北海道医薬専門学校	☐					☐
北海道福祉教育専門学校	☐	☐	☐			☐

〇〇〇〇 専 門 学 校 様

※高等学校から要請のあった専門学校に連合会事務局から送付しております。

●月●日までに派遣できるかどうか返信をお願いします。

キャリア教育プログラム（職業・職種講話）

派 遣 申 込 書

（北専各連事務局 FAX 011-242-1977）

学 校 名		電 話	記入者名
〇 〇 〇 〇 専 門 学 校		() —	
実 施 校	北海道●●●●高等学校 担当 〇〇〇〇 TEL 0123-45-6789		
日 時	●月●日（○） ①13:25～14:15 ②14:25～15:15		
・ 派遣する		・ 派遣しない	
内 容	（例：声優・タレント・マンガ・アニメ）		
担当講師名			
参 加 す る 学 年 人 数	〇年生 〇名		

高等学校で準備するものがあれば記入してください。

--

問合せ先：

北専各連事務局 TEL 011-242-1955 FAX 011-242-1977 担当 〇〇

令和 年 月 日

(専門学校講師予定者) 様

公益社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会
理事長 吉 田 松 雄

キャリア教育プログラム(体験型授業)の実施について
貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、標記プログラムについて、次のとおり実施を予定しております。
つきましては、貴職に講師をお願い致したく、校務ご多忙のところ誠に恐縮に
存じますが、よろしくお願い申し上げます。
なお、交通費等は各学校のご負担とさせていただいておりますので、重ね
てよろしくお願い申し上げます。

記

日 時： 令和●年●月●日 (●) 集合時間○時○分まで
時 間： ○時○分～○時○分
場 所： 北海道●●高等学校 担当：●●●●● 電話：0000-00-0000
内 容： 「●●実習」
人 数： ●年生○○名

※ 新型コロナウイルス感染防止対策は高等学校においても徹底されておりますが、各講師の
皆様もマスクの着用はもちろん、生徒に触れない、物品のスイッチ類の消毒等
のご配慮をお願いいたします。

お問合せ先
北専各連事務局 担当 ○○
TEL 011-242-1955

令和元年度高等学校内キャリア教育プログラム 受講した高校生に対するアンケート調査結果

■調査実施高等学校数： 29校 （受講内訳） 体験授業：15校
職業・職種講話：14校
■受講者数： 1,922人（アンケート回答者数：1,922人）

Q1：あなたの性別をお答えください。

男	864	43.4%
女	1,122	56.4%
未記入	3	0.2%
合計	1,989	100.0%

Q2：あなたの学年をお答えください。

1年生	1,161	58.4%
2年生	657	33.0%
3年生	142	7.1%
4年生	24	1.2%
未記入	5	0.3%
合計	1,989	100.0%

Q3-1：あなたが聞いた講話は何ですか？（体験型授業）

体験型授業	1回目	2回目	合計	%
工業	24	29	53	5.2%
医療	48	36	84	8.2%
調理製菓	119	48	167	16.4%
理容美容	75	29	104	10.2%
保育・介護福祉	112	45	157	15.4%
公務員ビジネス	47	29	76	7.4%
ファッション	5	1	6	0.6%
デザイン	17	26	43	4.2%
音楽放送芸術	12	6	18	1.8%
パソコン・CG・ゲーム	90	32	122	11.9%
スポーツ	27	26	53	5.2%
動物	37	11	48	4.7%
ホテル・観光・ブライダル	16	27	43	4.2%
未記入	21	26	47	4.6%
合計	650	371	1,021	100.0%

Q3-2：あなたが聞いた講話は何ですか？（職業・職種講話）

職業・職種講話	1回目	2回目	3回目	合計	%
工業	59	85	3	147	5.6%
医療	225	155	6	386	14.7%
調理製菓	96	102	12	210	8.0%
理容美容	100	88	3	191	7.3%
保育・介護福祉	179	180	7	366	13.9%
公務員ビジネス	185	112	0	297	11.3%
ファッション	26	20	4	50	1.9%
デザイン	44	49	11	104	3.9%
音楽放送芸術	39	28	0	67	2.5%
パソコン・CG・ゲーム	126	104	9	239	9.1%
スポーツ	41	55	0	96	3.6%
動物	48	64	4	116	4.4%
ホテル・観光・ブライダル	91	84	6	181	6.9%
未記入	80	102	2	184	7.0%
合計	1,339	1,228	67	2,634	100.0%

Q4：あなたには、将来「なりたい職業」はありますか？

はい	1,538	77.3%
いいえ	433	21.8%
未記入	18	0.9%
合計	1,989	100.0%

Q4-SQ1：あなたが現時希望している仕事(職種)は次のうちどれですか？（複数回答可）

建築・土木	91	2.9%	経理・事務員	84	2.7%
自動車・航空	82	2.6%	販売・営業	85	2.7%
コンピュータ・ゲーム	163	5.2%	医療事務	72	2.3%
デザイン・マンガ・アニメ	152	4.8%	ホテル・観光・旅行・ブライダル	161	5.1%
看護師	180	5.7%	ファッション関係	90	2.8%
歯科衛生士・歯科技工士	35	1.1%	音楽放送・声優	95	3.0%
薬剤師・登録販売者	22	0.7%	農業	48	1.5%
理学療法士・作業療法士	93	2.9%	動物看護・トリマー	82	2.6%
理容師・美容師	158	5.0%	スポーツ関係	103	3.3%
メイク・エステティシャン	99	3.1%	公務員	306	9.7%
調理師・パティシエ	157	5.0%	その他	168	5.3%
栄養士	48	1.5%	未記入	278	8.8%
幼稚園教諭・保育士	205	6.5%	合計	3,159	100.0%
介護福祉士・社会福祉士	102	3.2%			

Q4-SQ2：あなたが現在希望している仕事(職種)はいつ頃決めましたか？

小学生	185	12.0%
中学生	680	44.2%
高校1年生	451	29.3%
高校2年生	164	10.7%
高校3年生	27	1.8%
高校4年生	6	0.4%
未記入	25	1.6%
合計	1,538	100.0%

Q4-SQ3：いいえと答えた理由はなんですか？

仕事がわからない	122	28.2%
魅力的な仕事がない	108	24.9%
もっと先になって考えたい	141	32.6%
未記入	62	14.3%
合計	433	100.0%

Q4-SQ4：あなたが「なりたい職業」を決める（決めた）ポイントは何ですか？（複数回答可）

夢	713	15.6%	仕事の楽しさ	777	17.0%
やりがい	948	20.8%	資格・技術を活かせる	292	6.4%
将来性	415	9.1%	その他	76	1.7%
安定性	621	13.6%	未記入	158	3.5%
高収入	292	6.4%	合計	4,558	100.0%
かっこよさ	266	5.8%			

Q5：「なりたい職業」に就くために進学することは考えていますか？

はい	1,261	63.4%	専門学校	581	46.1%
いいえ	249	12.5%	大学	236	18.7%
未定	438	22.0%	短大	46	3.6%
未記入	41	2.1%	未記入	398	31.6%
合計	1,989	100.0%			

Q6：進学する場合、進学先を選ぶポイントは何ですか？（複数回答可）

学校の所在地	665	15.2%	先生の薦め	131	3.0%
知名度	252	5.7%	両親の薦め	221	5.0%
学費	895	20.4%	友達の進路選択	41	0.9%
部活やサークル活動	154	3.5%	その他	69	1.6%
就職実績	874	19.9%	未記入	226	5.1%
資格取得実績	861	19.6%	合計	4,389	100.0%

Q7：受講した内容は参考になりましたか？

■体験型授業（受講者累計）

参考になった	831	81.4%
どちらともいえない	86	8.4%
参考にならなかった	8	0.8%
未記入	96	9.4%
合計	1,021	100.0%

■職業・職種講話（受講者累計）

参考になった	2240	85.0%
どちらともいえない	203	7.7%
参考にならなかった	19	0.7%
未記入	172	6.5%
合計	2,634	100.0%

Q8：来年、皆さんの後輩にも実施したほうが良い行事でしたか？

必要	1,871	94.1%
必要ない	39	2.0%
未記入	79	4.0%
合計	1,989	100.0%

令和２年度高等学校内キャリア教育プログラム 受講した高校生に対するアンケート調査結果

(令和3年1月15日現在)

- 調査実施高等学校数： 23校 (受講内訳) 体験授業：17校
職業・職種講話：6校
- 受講者数： 879人 (アンケート回答者数：879人)

Q1：あなたの性別をお答えください。

男	302	34.4%
女	576	65.5%
未記入	1	0.1%
合計	879	100.0%

Q2：あなたの学年をお答えください。

1年生	350	39.8%
2年生	223	25.4%
3年生	287	32.7%
4年生	19	2.2%
未記入	0	0.0%
合計	879	100.0%

Q3-1：あなたが聞いた講話は何ですか？（体験型授業）

体験型授業	1回目	2回目	合計	%
工業	18	14	32	3.5%
医療	21	9	30	3.3%
調理製菓	204	69	273	30.0%
理容美容	26	41	67	7.4%
保育・介護福祉	87	35	122	13.4%
公務員ビジネス	25	5	30	3.3%
ファッション	20	4	24	2.6%
デザイン	22	16	38	4.2%
音楽放送芸術	19	10	29	3.2%
IT・Web・CG・ゲーム	58	43	101	11.1%
スポーツ	7	2	9	1.0%
動物	15	16	31	3.4%
生物	7	2	9	1.0%
ホテル・観光・ブライダル	87	7	94	10.3%
未記入	9	11	20	2.2%
合計	625	284	909	100.0%

Q3-2：あなたが聞いた講話は何ですか？（職業・職種講話）

職業・職種講話	1 回目	2 回目	3 回目	合計	%
工業	18	12	0	30	5.6%
医療	16	10	0	26	4.9%
調理製菓	33	35	15	83	15.6%
理容美容	32	20	10	62	11.7%
保育・介護福祉	33	55	6	94	17.7%
公務員ビジネス	23	30	0	53	10.0%
ファッション	0	1	0	1	0.2%
デザイン	18	6	0	24	4.5%
音楽放送芸術	11	10	0	21	4.0%
ＩＴ・Ｗｅｂ・ＣＧ・ゲーム	29	18	3	50	9.4%
スポーツ	7	6	0	13	2.4%
動物	8	10	0	18	3.4%
生物	3	6	0	9	1.7%
ホテル・観光・ブライダル	18	10	0	28	5.3%
未記入	5	13	1	19	3.6%
合計	254	242	35	531	100.0%

Q4：あなたには、将来「なりたい職業」はありますか？

はい	649	73.8%
いいえ	217	24.7%
未記入	13	1.5%
合計	879	100.0%

Q4-SQ1：あなたが現時希望している仕事(職種)は次のうちどれですか？（複数回答可）

建築・インテリアデザイン	35	2.4%	保育士・幼稚園教諭	124	8.4%
土木・測量	10	0.7%	介護福祉士	34	2.3%
自動車整備	34	2.3%	社会福祉士	8	0.5%
航空整備	5	0.3%	精神保健福祉士	16	1.1%
電気工事	10	0.7%	ＳＥ・プログラマー	42	2.8%
農業全般	15	1.0%	ＩＴ技術者	29	2.0%
造園	2	0.1%	ＣＧデザイナー・ゲーム・Ｗｅｂクリエイター	71	4.8%
バイオ	3	0.2%	公務員	79	5.3%
環境	18	1.2%	会計事務	19	1.3%
海洋生物	17	1.1%	医療事務	12	0.8%
看護師	43	2.9%	登録販売者	10	0.7%
救急救命士	4	0.3%	ホテル観光	27	1.8%

鍼灸師	4	0.3%	エアライン	15	1.0%
臨床検査技師	4	0.3%	ブライダル	36	2.4%
診療放射線技師	2	0.1%	ファッションデザイナー・パタンナー	13	0.9%
臨床工学士	3	0.2%	スタイリスト・ファッションアドバイザー	17	1.1%
理学療法士	20	1.3%	声優・タレント	35	2.4%
作業療法士	7	0.5%	音楽・放送・コンサートスタッフ	47	3.2%
言語聴覚士	8	0.5%	マンガ・アニメ	49	3.3%
視能訓練士	1	0.1%	グラフィックデザイナー・イラストレーション	71	4.8%
柔道整復師	4	0.3%	スポーツトレーナー・インストラクター	14	0.9%
歯科衛生士	25	1.7%	動物看護	22	1.5%
歯科技工士	1	0.1%	トリマー	33	2.2%
調理師	60	4.0%	ドクトレーナー	9	0.6%
製菓衛生士	49	3.3%	動物飼育員	23	1.5%
理容師	4	0.3%	未記入	166	11.2%
美容師	53	3.6%	合計	1,485	100.0%
エステティシャン・ネイリスト	23	1.5%			

Q4-SQ2：あなたが現在希望している仕事(職種)はいつ頃決めましたか？

小学生	95	14.6%
中学生	207	31.9%
高校1年生	136	21.0%
高校2年生	98	15.1%
高校3年生	82	12.6%
高校4年生	3	0.5%
未記入	28	4.3%
合計	649	100.0%

Q4-SQ3：いいえと答えた理由はなんですか？

仕事がわからない	62	28.6%
魅力的な仕事がない	50	23.0%
もっと先になって考えたい	93	42.9%
未記入	12	5.5%
合計	217	100.0%

Q4-SQ4：あなたが「なりたい職業」を決める(決めた)ポイントは何ですか？(複数回答可)

夢	363	18.4%	仕事の楽しさ	360	18.3%
やりがい	428	21.7%	資格・技術を活かせる	142	7.2%
将来性	166	8.4%	その他	35	1.8%
安定性	219	11.1%	未記入	80	4.1%
高収入	74	3.8%	合計	1,970	100.0%
カッコよさ	103	5.2%			

Q5：「なりたい職業」に就くために進学することは考えていますか？

はい	483	54.9%	専 門 学 校	254	52.6%
いいえ	164	18.7%	大 学	76	15.7%
未定	182	20.7%	短 大	65	13.5%
未記入	50	5.7%	未 記 入	88	18.2%
合計	879	100.0%			

Q6：進学する場合、進学先を選ぶポイントは何ですか？(複数回答可)

学校の所在地	316	17.2%	先生の薦め	62	3.4%
知名度	109	5.9%	両親の薦め	95	5.2%
学費	348	18.9%	友達の進路選択	19	1.0%
部活やサークル活動	57	3.1%	その他	32	1.7%
就職実績	328	17.8%	未記入	154	8.4%
資格取得実績	319	17.3%	合計	1,839	100.0%

Q7：受講した内容は参考になりましたか？

■体験型授業（受講者累計）

■職業・職種講話（受講者累計）

参考になった	754	82.9%	参考になった	424	79.8%
どちらともいえない	81	8.9%	どちらともいえない	41	7.7%
参考にならなかった	15	1.7%	参考にならなかった	13	2.4%
未記入	59	6.5%	未記入	53	10.0%
合計	909	100.0%	合計	531	100.0%

Q8：来年、皆さんの後輩にも実施したほうが良い行事でしたか？

必要	809	92.0%
必要ない	28	3.2%
未記入	42	4.8%
合計	879	100.0%

高等学校内キャリア教育プログラムの利用等に関する調査結果

【調査時期：令和2年10月】

【調査対象：北海道内の高等学校】

【回答数：69校】

Q1：高等学校内キャリア教育プログラム（以下「キャリア教育プログラム」）を利用したことはありますか？

①利用したことがない・事業のことを知らなかった	73.5%	… Q2とQ8に回答
②利用している・利用したことがある・利用予定	26.5%	… Q3以降に回答

Q2：キャリア教育プログラムを利用していない理由があれば教えてください（複数回答可）

①大学や専門学校に直接依頼して実施している	39.7%
②同じような内容で他業者（団体）が行う事業を利用している	29.4%
③キャリア教育に関しては別な取組を行っており、利用予定がない	19.1%
④使いたい内容ではない	1.5%
⑤その他	10.3%

（自由回答）

- ・例年、大学、専門学校に直接依頼して実施しているが、専門学校分だけでも一括してお願いすることが可能であればありがたい。
- ・所属する専門学校についての話ではなく広く職業や資格の説明をしてもらえるのであれば、「専門学校講話」を利用してみたい
- ・職場体験などを行っている
- ・専門学校への誘導になるところがあるように感じる（以前の勤務校で実施したときの感想）
- ・生徒の進路状況を考えると大学、専門学校を合わせての行事を設定することになる
- ・お願いしていたがコロナの影響で中止になってしまった
- ・小規模校で生徒の要望に細かに対応するため各学校に直接依頼している
- ・自校独自の「校内ガイダンス」を実施している
- ・専修学校への進学者が少ない

Q3：申込みから受講までの手続きはいかがでしたか？

①特段の支障はなかった	94.1%
②支障はなかったが改善したほうが良いところがある	5.9%
③支障があったので改善してほしい	0.0%

（自由回答）

- ・以前は電話や文書のやり取りで忙しい面もあったが、現在はホームページからできる
- ・電話やFAXでも対応してもらえるので助かる
- ・実施が決定した後どのような流れで進むのかがわかりにくかった。担当する専門学校から改めて依頼文書を求められたり、慣れていない印象を受けた

Q4：受講した講座の内容についてはいかがでしたか？

①特段の支障はなかった	100.0%
②支障はなかったが改善したほうが良いところがある	0.0%
③支障があったので改善してほしい	0.0%

(自由回答)

- ・「職業・職種講話」「体験型授業」を利用した。大変有意義だった。
- ・生徒の興味や関心を引く内容が網羅されており充実していた
- ・生徒も楽しんでいた
- ・生徒が進路について考えるよう工夫して話していただき良かった

Q5：利用してみて全体の使い勝手はいかがでしたか？

①使いやすかった	73.3%
②まあ使いやすかった	20.0%
③どちらとも言えない	6.7%
④少し使いにくかった	0.0%
⑤使いにくかった	0.0%

Q6：キャリア教育プログラムに期待する役割、効果等は何ですか？（複数回答可）

①生徒に仕事のことや働くことに興味や関心を持ってほしい	31.8%
②生徒が様々な仕事があることを知って、進路選択の参考にしてほしい	34.1%
③生徒に職業に就くことに対する具体的な考えを持ってもらい、進路の決定に役立ててほしい	31.8%
④その他	2.3%

(自由回答)

- ・専門学校の授業の一端に触れ、上級学校への興味を高める
- ・今年はコロナ禍でインターンシップもできなかったもので、「キャリア教育プログラム」はありがたい
- ・高校内だけでは得られない情報がある

Q7：キャリア教育プログラムにあったら利用したいメニューはありますか？

- ・専門学校に通う学生による講話
- ・現在の内容で十分だと思う。現状で問題ない。現在の取組で良い
- ・面接講座（一つあるがほかにも種類があれば良い）
- ・ソーシャルスキルトレーニング、職業適性に関する講座
- ・3学年を対象に「社会人教育」として、福祉制度や消費者問題などについて関係機関に出前授業を行ってもらっている。こういったものも対応してもらえると助かる

Q 8 : ご意見、ご要望がありましたらご記入ください

- ・生徒に様々な職業について理解させ選択肢を増やした中で進路を選択してほしい。その実現のために「キャリア教育プログラム」はとてもありがたい
- ・可能な限り体験できるものを取り入れてほしい
- ・メニューが豊富で対応してくれる学校のリストも明らかになっており、高校の要望に対応してもらえそうな印象を持った。実際に実施日や講座の時間、回数など希望どおりにしてもらえた。受講した生徒からは「ネットで調べてもイマイチわからなかったところを教えてくれた」「数値をもとに話を進めてくれてわかりやすかった」「講義を聴いてこの道に行こうと決めた」などの感想があった
- ・17 時 30 分からで少人数の対応が可能であれば検討したい
- ・すべての大学に参加してもらいたい
- ・毎年1年次に大学、短大、専門学校を招いて出前授業を行っている。本校にとっては魅力的な取組と考えている。今年度はプログラムの利用を考えたが、コロナ禍で断念した。

高等学校内キャリア教育プログラムに関する調査 (高等学校記入用)

高等学校名		記入者名	
-------	--	------	--

該当する答えの（ ）に○を付けてください。枠内にはご意見や内容などを記入してください。

Q 1 : 高等学校内キャリア教育プログラム（以下「キャリア教育プログラム」）を利用したことはありますか？

- （ ） 利用したことがない・事業のことを知らなかった …… Q 2 と Q 8 にお答えください
- （ ） 利用している・利用したことがある …… Q 3 から Q 8 までお答えください

Q 2 : キャリア教育プログラムを利用していない理由があれば教えてください。(複数回答可)

- （ ） 大学や専門学校に直接依頼して開催している
- （ ） 同じような内容で他業者（団体）が行う事業を利用している
- （ ） キャリア教育に関しては別な取組を行っており、キャリア教育プログラムを利用する予定がない
- （ ） 使いたい内容ではない
- （ ） その他

Q 3 : 申込みから受講までの手続きはいかがでしたか？

- （ ） 特段の支障はなかった （ ） 支障は無かったが改善したほうがよいところがある （ ） 支障があったので改善してほしい

Q 4 : 受講した講座等の内容についてはいかがでしたか？

- （ ） 特段の支障はなかった （ ） 支障は無かったが改善したほうがよいところがある （ ） 支障があったので改善してほしい

Q 5 : 利用してみて全体の使い勝手はいかがでしたか？

☐ 使いやすかった ☐ まあ使いやすかった ☐ どちらともいえない ☐ 少し使いにくかった ☐ 使いにくかった

Q 6 : キャリア教育プログラムに期待する役割、効果等は何ですか？（複数回答可）

- ☐ 生徒に仕事のことや働くことに興味や関心を持ってほしい
☐ 生徒が様々な仕事があることを知って、進路選択の参考にしてほしい
☐ 生徒に職業に就くことに対する具体的な考えを持ってもらい、進路の決定に役立ててほしい
☐ その他

Q 7 : キャリア教育プログラムにこんな内容のメニューがあったら利用したいというものがありませんでしたらお聞かせください。

Q 8 : ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。（キャリア教育プログラム以外の内容でも結構です）

ご記入ありがとうございました。本書を FAX : 0 1 1 - 2 4 2 - 1 9 7 7 にお送りください。

高等学校内キャリア教育プログラムに関する調査票（参加専門学校用）

専門学校名		担当者名	
-------	--	------	--

Q 1：申込みのあった講座への参加依頼について

高校から申込みがあったら、開催を希望する講座等に応じて専門学校に対応可否を問い合わせています。
この問合せまでの手続きで、改善事項や配慮が必要な事項などがあればお聞かせください。

--

Q 2：会場の準備、設営等について

開催までの会場の準備や設営に対して、改善事項や配慮が必要な事項などがあればお聞かせください。

--

Q 3：当日の対応について

講座開催当日について、改善事項や配慮が必要な事項などがあればお聞かせください。

--

Q 4：受講者（生徒）について

受講する生徒に、あらかじめ周知しておいてほしいこと、求めたいことなどがあればお聞かせください。

--

Q 5：対応する高校教員について

会場となる高等学校の教員に求めることなどがあればお聞かせください。

--

Q 6：設定しているプログラムについて

現在、「専門学校講話」「職業・職種講話」「体験型授業」「校内進学相談会」を開催していますが、これらのプログラムについてご意見があればお聞かせください。

Q 7：新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症に関して対応、配慮すべきことなどを記載してください。

Q 8：その他

上記以外で、お気づきの点、今後の参考にすべきことなどをお聞かせください。

10月23日（金）までに北専各連事務局までご返信をお願いいたします。

